２０２７年度
（令和９年度）

公募制推薦入試
〈総合型選抜〉

一般選抜
（共通テスト利用型を含む）

学生募集要項

武庫川大学
MUKOGAWA UNIVERSITY

武庫川女子大学
Mukogawa Women's University

武庫川大学
MUKOGAWA UNIVERSITY

目　　次

（ページ）

◇　武庫川大学アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）について …… 1
◇　受験に関する注意事項・連絡事項 …… 2
◇　入試区分別募集人員 …… 5
1．出願資格 …… 6
2．入試日程一覧 …… 6
　入試カレンダー …… 7
3．出願手続 …… 8
　（1）出願期間
　（2）出願書類
　（3）入学検定料
4．入学検定料返還制度について …… 12
5．出願方法について …… 14
6．Web 受験票について …… 21
7．合格発表 …… 22
8．**公募制推薦入試（前期）・（後期）** …… 23
9．**一般選抜（前期）** …… 27
10．**一般選抜（後期）** …… 31
11．**共通テスト利用型（前期）・（後期）** …… 34
12．入試 成績優秀者対象 奨学金制度（給付）について …… 36
13．英語外部検定利用型について　公募制推薦入試（前期）・（後期）　一般選抜（前期）・（後期） …… 37
14．音楽学部演奏学科実技について　公募制推薦入試（前期）・（後期）　一般選抜（前期）・（後期） …… 38
15．試験地および試験会場について　公募制推薦入試（前期）・（後期）　一般選抜（前期）・（後期） …… 41
16．入学手続・入学辞退 …… 46
17．入学金および学費等納付金 …… 48
18．その他
　英語グローバル学科のアメリカ分校留学制度「レギュラー・プログラム」…… 50
　褒賞・奨学金制度 …… 52
　学寮 …… 54
　2027年度入試に関する成績開示について …… 55
◇　出願書類【本学所定用紙】…… 57
　出願封筒用宛名シート／実技試験申告書
◇　交通アクセス

個人情報の取り扱いについて

武庫川大学では、本学志願時にいただいた個人情報については、Web 受験票配信、入学試験実施、合否結果発表及び手続き書類の送付、入学手続時の学籍基礎データ作成業務、入学前教育関係業務、出願・受験・進学に関するアンケートの実施のほか、個人を特定できない方法・形式による統計資料の作成のために限り利用します。

その際、当該個人情報の漏えい、流出、不正利用等がないよう、「個人情報の保護に関する法律」及び本学関係規程（プライバシーポリシー等）に基づき、遺漏のなきよう管理します。

武庫川大学アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）について

武庫川大学は、「立学の精神」にうたわれる“高い知性”、“善美な情操”、“高雅な徳性”をそなえた自ら考え動く人材を育成するため、以下の知識・姿勢・行動を人材育成方針「MUKOGAWA COMPASS」として定めています。

MUKOGAWA COMPASS　　－自ら考え、動く－

【知識】1 多様化・複雑化する社会を理解する力
　　2“生きること”につながる専門性
【姿勢】3 自他を尊重する姿勢
　　4 失敗を恐れず挑戦する姿勢
　　5 逆境や困難に対応するしなやかな姿勢
【行動】6 論理的に考え伝える力
　　7 新たな価値を創造する力
　　8 多様な人々と協働する力

MUKOGAWA COMPASS

本学では、「MUKOGAWA COMPASS」に基づいたディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）を理解したうえで、カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）に則した教育課程を学ぶために必要な、以下に掲げる学力と意欲を有する入学者を受入れます。

【知識】社会を理解し、入学を希望する学部･学科における専門性を身につけるために必要な基礎学力を有している。
【姿勢】自他を尊重し、失敗を恐れず挑戦するしなやかな姿勢を身につける意欲を有している。
【行動】自ら考え表現すること、新たな価値を創造し、多様な人々と協働することへの意欲を有している。

そのため、本学では学科試験、書類審査、面接、実技、小論文などの多様な方法を活用して、入学希望者の知識や意欲を多面的かつ公正に評価します。

※　令和９年度の各学科アドミッション・ポリシーおよび、令和８年度のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーは本学ホームページでご確認ください。

2027 年度入学者選抜試験（武庫川大学）

学　部	学科・専攻	公募制推薦入試	一般選抜		未来教育総合型選抜	指定校推薦入試	附属高校推薦入試	スポーツ推薦入試	演奏奨学生入試
			本学独自試験	共通テスト利用型					
文学部	日本語日本文学科	○	○	○	○	○	○	○	－
	歴史文化学科	○	○	○	○	○	○	○	－
	英語グローバル学科〔英語文化専攻〕	○	○	○	○	○	○	○	－
	英語グローバル学科〔グローバル・コミュニケーション専攻〕	○	○	○	○	○	○	○	－
教育学部	教育学科	○	○	○	○	○	○	－	－
心理・社会福祉学部	心理学科	○	○	○	○	○	○	－	－
	社会福祉学科	○	○	○	○	○	○	－	－
健康・スポーツ科学部	健康・スポーツ科学科	○	○	○	○	○	○	○	－
	スポーツマネジメント学科	○	○	○	○	○	○	○	－
生活環境学部	生活環境学科	○	○	○	○	○	○	－	－
社会情報学部	社会情報学科〔社会・メディア専攻〕	○	○	○	○	○	○	○	－
	社会情報学科〔コンピュータ・AI 専攻〕	○	○	○	○	○	○	○	－
食物栄養科学部	食物栄養学科	○	○	○	○	○	○	－	－
	食創造科学科	○	○	○	○	○	○	－	－
建築学部	建築学科	○	○	○	－	○	○	－	－
	景観建築学科	○	○	○	－	○	○	－	－
音楽学部	演奏学科	○	○	－	○	○	○	○	○（声楽・ピアノ専修）
	応用音楽学科	○	○	－	○	○	○	○	－
薬学部	薬学科	○	○	○	○	○	○	－	－
	健康生命薬科学科	○	○	○	○	○	○	－	－
環境共生学部	環境共生学科	○	○	○	○	○	○	○	－
看護学部	看護学科	○	○	○	－	○	○	－	－
経営学部	経営学科	○	○	○	○	○	○	○	－

備考　1　上表に掲げる入学試験のほか、大学の一部学科で３年次編入学試験を実施します。
　　2　本学生募集要項は、公募制推薦入試（前期）･（後期）ならびに一般選抜（前期）･（後期）および共通テスト利用型（前期）･（後期）について詳細を記載します。その他の入学試験についての詳細は、それぞれ独自の学生募集要項に記載します。

（受験前に必ずお読みください）受験に関する注意事項・連絡事項

公募制推薦入試（前期）・（後期）、一般選抜（前期）・（後期）共通

1．試験場・試験室に関するお知らせおよび注意事項

⑴ 試験場の開構時刻は受験票（Web 受験票配信日については P.21「Web 受験票について」参照）でお知らせします。
⑵ 試験室（教室）は受験票に表記します。
⑶ すべての試験場において、スリッパなどの上履きは不要です。
⑷ 試験場の下見は、兵庫〔本学（西宮）〕試験場の各キャンパス敷地内であれば可能です。ただし、建物の中や教室に入ることはできません。学外試験場内の下見はできません。
⑸ 試験室には時計がありません。入学試験当日は各自で計時機能のみの時計を持参してください。なお、時計の貸し出しは行いません。
⑹ 試験場における集団形成を極力抑制する観点から、試験日当日、付添い者の試験場内立ち入りはご遠慮ください。ただし、試験場往来時に健康・安全面のサポートが必要等、受験生へ付添いが必要な場合、兵庫〔本学（西宮）〕試験場のみ事前申込制にて付添い者控室をご利用いただけますので、試験前日までに本学アドミッションセンターへお申し出ください。なお、学外試験場においては付添い者控室を設置しません。
⑺ すべての試験場において、駐車場は用意していません。
⑻ 試験場内では受験票を常に携帯してください。また、休憩時間に試験場外に出る際も受験票を携帯してください。
受験票を忘れたり紛失した場合は、案内の係員（大学の腕章を付けています）または各試験場の入試本部に申し出てください。
⑼ 一般選抜（前期）では自習室（受験生控室）を準備しています。
⑽ 午前と午後の試験を続けて受験する方は、弁当など昼食を持参してください。休憩時間に試験室の自席もしくは自習室で飲食することは可能です。なお、兵庫〔本学（西宮）〕試験場の食堂は営業しません。
⑾ 試験場・試験室に所持品を忘れたり紛失した場合は、兵庫〔本学（西宮）〕試験場、学外試験場にかかわらず、本学アドミッションセンターにお問い合わせください。
本学アドミッションセンターで預かる遺失物については、一定期間保管した後、処分します。
⑿ 試験当日、試験場周辺や最寄り駅で、大学関係者等を装い合否を受験生に連絡するという名目で、電話番号など個人情報を記入させ金銭を要求する者がいますが、本学とは一切関係ありません。これらの事例で発生したトラブルには、本学では責任を負いませんので、十分ご注意ください。

2．受験上の注意

⑴ 試験開始20分前までに、受験票に記載の試験室に入室してください。音楽学部演奏学科は実技試験の前にオリエンテーションがあります。各自で確認してください。
⑵ 試験開始30分経過後の遅刻者には、受験を許可しません。
⑶ 机の上には受験票と筆記用具、消しゴム、鉛筆削り（電動式のものやナイフは不可）、時計（計時機能だけのもの）のみ置くことを認めます。
⑷ 筆記用具は HB 以上の濃さの黒鉛筆（シャープペンシルは HB0.5mm 以上の芯であれば可）、消しゴムはプラスチック製を使用してください。
⑸ 下敷、定規、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具、計算・辞書機能付の時計、時計型情報端末、耳栓の使用は認めません。
⑹ 英文字などがプリントされている上着などの着用は禁止します。万一、それらの上着を着用し教科科目により解答に影響を与えるおそれがあると判断した場合は、監督者から裏返しに着用してもらうなど指示することがあります。
⑺ スマートフォンなどの通信・情報端末、携帯型音楽プレイヤーは、試験開始前にアラーム設定を解除の上、電源を切りカバンにしまっていただきます。試験時間中は、電源が切られていても、カバンの中にしまっていなければ、使用しているものとして、不正行為となります。また、スマートフォンや時計型情報端末などを時計として使用することは認めません。
⑻ 試験中に座布団、クッション、ひざ掛け、手袋、タオル、ハンカチ、ティッシュ、目薬の使用を希望する場合は、あらかじめ試験監督者の許可を得てください。
⑼ 解答用紙は、マークシート方式（鉛筆で記入したマークをコンピュータが直接読み取って採点する）を採用しています。
⑽ 試験時間の途中で退室することは、体調不良の場合を除き、認めません。なお、救護室での受験はできません。

3．受験環境について

入学試験の実施に際し、極力静穏な受験環境の保持に努めますが、やむを得ず以下のような場合があることをあらかじめご了承ください。

⑴ 生活騒音（日常生活において通常起こりうる騒音）に対して、特別な対応はしません。
生活騒音の例……自動車・バイク・鉄道・航空機の音、通過する緊急車両のサイレン、工事の音、風音・雨音・雷鳴、イベントや選挙のアナウンス、試験室内の空調や照明などが発する音、動物の鳴き声、他の受験生のせき・くしゃみ・鼻をすする音

⑵ 試験時間中にスマートフォンや時計の音・振動などが発生した場合、発生源と思われるカバンなどを、持ち主の同意なく、試験監督者が試験室外に持ち出し、試験終了まで入試本部で保管することがあります。

⑶ 試験時間中、試験監督者が試験実施上必要な指示・説明・巡回・確認を行うことに伴って生じる音などに対する申し出には応じられません。

⑷ 試験室の設備（机、椅子、空調、照明等）の違いなどは、合否判定の際、考慮しません。

⑸ 他の受験生に迷惑と判断される行為がある場合は、不正行為とみなすことや別室受験を指示するなどの措置を講じることがあります。

4．不測の事態への対応について

台風、地震、大雪等の自然災害、感染症（インフルエンザ、麻しん、風しん、新型コロナウイルス感染症など）の流行、その他不可抗力により入学試験実施に影響を及ぼすような事態が生じた際は、対応措置を本学ホームページで告知します。

URL：https://www.mukogawa-u.ac.jp/

不測の事態が発生した場合、試験開始時刻の繰下げ、正規の試験時間を確保するための試験時間の延長、休憩時間の調整、最終終了時刻の変更、試験や合格発表の延期等の措置を取ることがあります。ただし、これらの措置によって生じた受験生の費用負担、その他個人的損害について、本学はその責任を負いません。

5．感染症に罹患した受験生への対応について

法令で児童生徒等の出席を停止させることができる感染症（インフルエンザ、麻しん、風しん、新型コロナウイルス感染症など）に罹患し治癒していない場合は、その感染症が他の受験生や監督者に拡がる恐れがありますので、入学試験の受験をご遠慮いただくことをお願いしています。感染拡大防止の観点から入学試験当日の別室受験の対応は行いません。また、別日程での追試験は行いません。

なお、感染症拡大への対応措置として、感染症罹患のために本学入学試験を欠席する場合、入学検定料返還の対応を行います。以下の通り手続きを行ってください。

【感染症に罹患された場合の入学検定料返還申請について】

⑴ 対象者
法令で児童生徒等の出席を停止させることができる感染症（インフルエンザ、麻しん、風しん、新型コロナウイルス感染症など）にかかり、治癒していないために入学試験を欠席された受験生

⑵ 申請方法
①以下の通り本学アドミッションセンターへ電話してください。
ア　受 付 日：当該入学試験日当日
イ　受付時間：9時00分～ 17時00分
ウ　電話番号：0798-45-3500
※申請受付時間中に連絡することなく欠席した場合は、通常の欠席として取り扱い、入学検定料は返還いたしません。
②電話による申請受付後、以下の書類を提出していただきます。
ア　感染症罹患による入学試験欠席対応申請書（本学指定様式）
※電話による申請受付後、本学アドミッションセンターよりお送りします。
イ　医療機関の診断書　以下の内容が記載されているもの
病　　名：法令で出席停止が定められている感染症名
加療期間：欠席した試験日が含まれているもの
※医療機関の診断書の提出ができない場合は、本学アドミッションセンターにご相談ください。

6．受験および入学後に特別な配慮が必要な場合について

病気・負傷や障害等のために、受験時に配慮を必要とする場合は、**各入学試験出願開始日の１ヶ月前まで**に、本学ホームページ「受験上の配慮申請について」を参照のうえ、本学アドミッションセンター（0798-45-3500）に申し出て、期日までに申請してください。

また､出願後の不慮の事故等による負傷や急な疾病等で受験時に特別な配慮と措置を希望する場合は､至急本学アドミッションセンターに申し出てください。

申請に基づいて病気・負傷や障害等の状況に応じた配慮を行いますが、すべてのご希望に沿えない場合もありますので予めご了承ください。

心身の病気や障害等のため、入学後の修学支援についての相談を希望される方は、学生部学生課　学生サポート室までなるべく早めにご連絡ください。

電話：(0798）45-3794　平日９～17時（土・日・祝　閉室）

メール：gaksapo@mukogawa-u.ac.jp

7．追試験・再試験について

疾病、事故、その他の事由を含め、受験できなかった方の追試験・再試験は行いません。

8．不正行為等について

次のことをすると「不正行為」となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を命じ、それ以後の受験はできなくなります。不正行為を行った受験生は、既に受験した本年度の本学入学試験の受験をすべて無効とし、以後に実施される本年度の入学試験の受験を認めません。また、警察への被害届の提出等があり得ます。なお、入学検定料の返還はいたしません。

⑴　カンニング（カンニングペーパー・参考書・他の受験生の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること

⑵　他の受験生に答えを教えたりカンニングの手助けをすること

⑶　志願者以外の者が、志願者本人になりすまして試験を受けること

⑷　試験時間中にスマートフォンやスマートグラス、時計型情報端末などの通信・情報端末や電子辞書、携帯型音楽プレイヤーなどの電子機器を使用したり身につけていること（試験時間中は、電源が切られていても、カバンの中にしまっていなければ、使用しているものとして、不正行為となります）

⑸　試験開始の指示の前に、問題冊子を開くことおよび、解答を始めること

⑹　試験終了の指示に従わず、解答を続けたり、鉛筆や消しゴムを持っていること

また、以下の行為をすると、不正行為となることがあります。

⑴　試験場において他の受験生の迷惑となる行為をすること

⑵　試験場において試験監督者の指示に従わないこと

試験実施中に不正行為の疑いが生じた受験生に対し、試験監督者が注意または別室での聴取や所持品検査をすることがあります。その際、費やした時間について、受験生は試験時間の延長を求めることができません。

次のいずれかに該当する場合は合格（入学）を取り消します。

⑴　虚偽・不正の記載または出願資格に該当しない事実が判明した場合

⑵　大学入学資格取得見込者が、2027年３月31日までに大学入学資格を取得できなかった場合

9．未来教育総合型選抜との併願について

未来教育総合型選抜は専願制の入試ですが、本学の公募制推薦入試（前期）・（後期）との併願が可能です。ただし、未来教育総合型選抜第二次選考に合格された場合は、公募制推薦入試（前期）・（後期）分の入学検定料は返還対象となり、公募制推薦入試（前期）・（後期）の受験を認めません。その場合、公募制推薦入試（前期）・（後期）を受験されても、合否判定対象外となります。

詳しくは、未来教育総合型選抜の学生募集要項および、未来教育総合型選抜の合否判定通知書に同封する書類をご確認のうえ、入試ポータルサイトの「入学手続き」内の「入学検定料返還申請」より手続きしてください。

入試区分別募集人員

学部	学科〔専攻〕	入学定員	公募制推薦入試		一般選抜			
			（前期）11/3 午前・午後	（後期）11/23 午後	（前期）1/24・25	（後期）3/2	共通テスト利用型	
							（前期）	（後期）
文	日本語日本文学科※1※2	150	50	10	45	10	8	2
	歴史文化学科※1※2	80	25	7	23	5	3	2
	英語グローバル学科※1〔英語文化専攻〕※2	100	30	8	27	7	5	2
	英語グローバル学科※1〔グローバル・コミュニケーション専攻〕※2	100	30	8	27	7	5	2
教育	教育学科※1	240	70	25	70	15	15	5
心理・社会福祉	心理学科※1	150	45	15	45	12	7	2
	社会福祉学科※1	70	20	7	18	5	3	2
健康・スポーツ科学	健康・スポーツ科学科※1※2	180	50	10	30	8	5	2
	スポーツマネジメント学科※1※2	100	30	8	17	7	3	2
生活環境	生活環境学科※1	195	60	20	55	15	8	4
社会情報	社会情報学科※1※2〔社会・メディア専攻〕※4	100	30	8	25	7	6	2
	社会情報学科※1※2〔コンピュータ・AI専攻〕※4	80	24	6	20	6	4	2
食物栄養科学	食物栄養学科※1	200	65	15	57	15	9	5
	食創造科学科※1	80	22	7	16	5	3	2
建築	建築学科	45	13	5	15	6	3	1
	景観建築学科	40	13	4	11	5	3	1
音楽	演奏学科※1※2※3	30	9	3	4	2	—	—
	応用音楽学科※1※2	20	7	2	3	1	—	—
薬学	薬学科※1	105	35	10	32	11	4	1
	健康生命薬科学科※1	60	18	5	12	6	3	1
環境共生	環境共生学科※1※2	80	20	6	20	8	4	2
看護	看護学科	80	24	10	23	7	4	2
経営	経営学科※1※2※4	200	60	20	65	12	7	2

■入試区分別募集人員に関する注意事項

全学科に指定校推薦入試、および併設附属高等学校からの推薦入試があります。
※1 ほかに未来教育総合型選抜があります。
※2 ほかにスポーツ推薦入試があります。
※3 ほかに演奏奨学生入試があります。
※4 ほかに外国人留学生入試があります。

1. 出願資格

公募制推薦入試（前期）・（後期）	次の１、２のいずれかに該当する者。 １　高等学校もしくは中等教育学校を2026年3月卒業した者、および2027年３月卒業見込みの者。 ２　学校教育法施行規則第150条の規定において以下の①、②のいずれかに該当し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると2026年3月に認められた者および2027年３月31日までにこれに該当する見込みの者。または、韓国高等学校もしくは朝鮮高級学校を2026年3月に修了した者および2027年3月修了見込みの者。 ①文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を2026年3月に修了した者および2027年３月31日までに修了見込みの者。 ②専修学校の高等課程（修業年限が３年以上であること、かつその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを2026年3月に修了した者および2027年３月31日までに修了見込みの者。 ※総合型選抜のため学校長の推薦書は不要です。アドミッション・ポリシーへの同意と志望理由書の提出をもって自己を推薦いただく、自己推薦型入試です。 ※全体の学習成績の状況の指定はありません。
一　般　選　抜（前期）・（後期） 共通テスト利用型（前期）・（後期）	次の１～３のいずれかに該当する者。 なお、共通テスト利用型については、次の１～３のいずれかに該当する者で、「令和９年度大学入学共通テスト」を受験した者。 １　高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、および2027年３月卒業見込みの者。 ２　通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および2027年３月修了見込みの者。 ３　学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2027年３月31日までにこれに該当する見込みの者（具体的には以下①～⑥のいずれか）。または、韓国高等学校もしくは朝鮮高級学校を修了した者および2027年3月修了見込みの者。 ①外国において、学校教育における12年の課程を修了した者および2027年３月31日までに修了見込みの者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。 ②文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者および2027年３月31日までに修了見込みの者。 ③専修学校の高等課程（修業年限が３年以上であること、かつその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者および2027年３月31日までに修了見込みの者。 ④文部科学大臣の指定した者。 ⑤高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業認定試験に合格した者および2027年３月31日までに合格見込みの者（旧規定による大学入学資格検定に合格した者を含む）で2027年３月31日までに18歳に達する者。 ⑥本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で2027年３月31日までに18歳に達する者。なお、個別の入学資格審査によって出願資格の認定を希望する者は、出願開始日の1ヶ月前までにアドミッションセンターに連絡すること。

2. 入試日程一覧

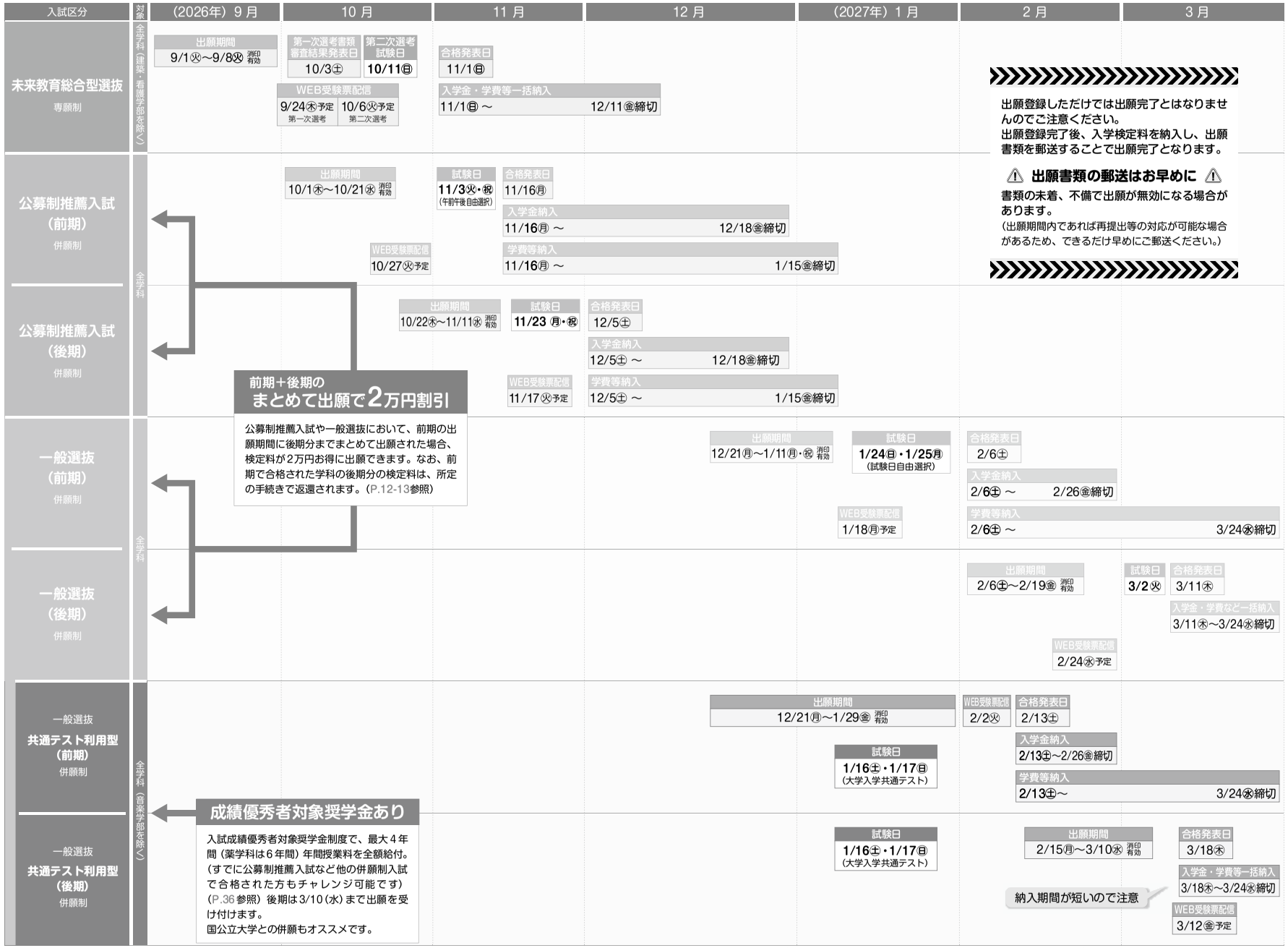
試験区分	試験日程
公募制推薦入試（前期）※1	2026年11月３日(火・祝）午前・午後
公募制推薦入試（後期）	2026年11月23日(月・祝）午後
一般選抜（前期）※2	2027年１月24日(日)・１月25日(月)
一般選抜（後期）	2027年３月２日(火)
共通テスト利用型（前期）・(後期）※3	2027年１月16日(土)・１月17日(日)

※１　午前午後自由選択
いずれかの時間帯、または両時間帯に出願できます。試験時間帯ごとの判定になりますので、試験時間帯による有利・不利はありません。

※２　試験日自由選択
２日間のどちらか１日、または両日に出願できます。試験日ごとの判定になりますので、試験日による有利・不利はありません。

※３　「大学入学共通テスト」の詳細は、独立行政法人大学入試センターの「令和９年度大学入学共通テスト受験案内」で確認してください。

2027 年度入試カレンダー



※併願制入試の入学手続きをされた方が本学への入学を辞退される場合は、2027年3月31日（水）17時までに所定の手続きを行えば、納入済の入学金を除く学費等を4月以降に返還いたします。

3. 出願手続

(1) 出願期間

出願登録＆入金締切…この日までに必ずインターネット出願登録と入学検定料の納入を完了してください。
出願書類消印有効日…この日までに必ず必要書類を郵送してください。

《注意事項》

出願登録しただけでは出願完了とはなりませんのでご注意ください。
出願登録完了後、入学検定料を納入し、出願書類を郵送することで出願完了となります。
インターネット出願登録は24時間可能ですが、出願登録後にも書類の郵送等必要な手続きがありますので、できるだけ余裕をもって出願してください。(営業時間はコンビニやATM、郵便局など各施設によって異なります。) 書類の未着、不備で出願が無効になる場合があります。(出願期間内であれば再提出等の対応が可能な場合があるため、できるだけ早めにご郵送ください。)

	受付開始	出願登録＆入金締切 ＆出願書類消印有効日
公募制推薦入試 (前期)＋(後期)まとめて出願 または(前期)のみ出願	2026年10月１日(木)	2026年10月21日(水)
公募制推薦入試 (後期)のみ出願	2026年10月22日(木)	2026年11月11日(水)
一般選抜 (前期)＋(後期)まとめて出願 または一般選抜(前期)のみ出願	2026年12月21日(月)	2027年１月11日(月・祝)
一般選抜(後期)のみ出願	2027年２月６日(土)	2027年２月19日(金)
共通テスト利用型(前期)	2026年12月21日(月)	2027年１月29日(金)
共通テスト利用型(後期)	2027年２月15日(月)	2027年３月10日(水)

(2) 出願書類

各入試区分における出願書類は下表の通りです。
公募制推薦入試(前期)と(後期)の間では、「①調査書等」を流用することができます。
一般選抜(前期)・(後期)、共通テスト利用型(前期)・(後期)の間でも、「①調査書等」を流用することができますので、出願期間の早い入試区分で提出してください。ただし、公募制推薦入試ですでに提出していても、一般選抜用として流用はできませんので、新たに提出してください。
「②写真データ」は、すべての入試区分において流用することができます。ただし、2026年９月以降に撮影したものに限ります。
「③志望理由書」は、公募制推薦入試出願者のみ、出願登録時にデータ入力してください。公募制推薦入試(前期)と(後期)の間で、同じ内容を入力しても問題ありません。

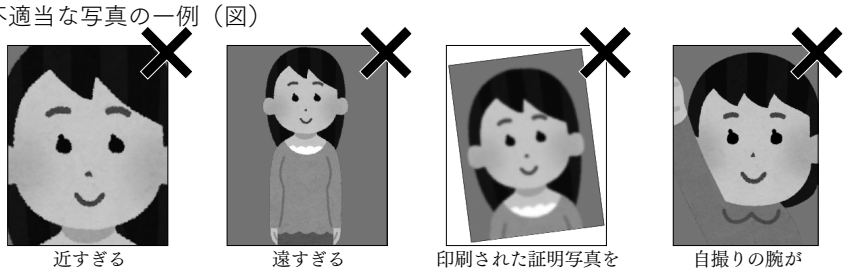
・一度提出された書類等は返却できません。
・提出書類に虚偽の疑いがある場合、必要に応じて追加で書類の提出を求める場合があります。
・提出書類に虚偽の記載または申告などの事実があったときは、合格(入学)を取り消す場合があります。

出願書類 ＼ 入試区分 試験日			公募制推薦入試(前期)	公募制推薦入試(後期)	一般選抜(前期)	一般選抜(後期)	共通テスト利用型(前期)	共通テスト利用型(後期)
			11月３日(火・祝)	11月23日(月・祝)	１月24日(日) １月25日(月)	３月２日(火)	大学入学共通テスト １月16日(土)・ １月17日(日)	
全員提出		① 調査書等	○ １通のみ		○ １通のみ			
		② 写真データ(カラー)	○ １枚のみ(2026年9月以降に撮影したものをアップロード)					
対象者のみ提出	公募制推薦入試出願者のみ	③ 志望理由書	○ (前後期データ流用可)		－	－	－	
	演奏学科出願者のみ	④ 実技試験申告書 (本学所定用紙)	○１通のみ	○１通のみ	○試験日 ごとに１通	○１通のみ	－	
	共通テスト利用型出願者のみ	⑤ 令和９年度共通テスト 成績請求チケット[注1] (私立大学用)	－	－	－	－	○１枚のみ	
	英語外部検定利用型出願者のみ	⑥ 英語外部検定証明書・ スコアシート(コピー)[注2]	○１通のみ				－	

注1　本学では、「令和９年度大学入学共通テスト」の成績請求の情報の取得は「チケット方式」となります。「Web方式」ではありません。
注2　英語外部検定利用型で合格し、入学手続きをした場合、入学時に英語外部検定証明書・スコアシートの原本の提出が必要です。原本が手元にない場合、再発行に時間を要することがありますので余裕をもってご準備ください。

出願書類の詳細

<table>
<tr><td rowspan="2">全員提出</td><td>①調査書等</td><td>(ｱ) 次の(a)、(b)、(c)、(d)、(e)のいずれか、該当する出願資格に応じた書類を提出してください。
(a) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業（見込み）者
• 文部科学省指定の様式により、出身学校長が出願前３ヶ月以内に作成した調査書（厳封）。卒業見込みの者で、最終学年の成績が未決定である場合は、当該学年における直近の成績を総合し、高等学校として判定した成績を、最終学年の成績として記入すること。
(b) 外国における12年の課程修了（見込み）者
•「修了（見込み）証明書」と「成績証明書」
※日本と外国の両方に在籍した者は、日本の高等学校もしくは中等教育学校の「調査書」または「成績証明書」も提出してください。
(c) 高等学校卒業程度認定試験（大学入学資格検定含む）合格者
•「合格証明書」または「合格成績証明書」どちらかのコピー
(d) 単位修得による高等学校卒業程度認定試験合格見込みの者（次の(i)(ii)のいずれか）
(i) 高等学校卒業程度認定試験の「合格見込成績証明書」
(ii) 高等学校卒業程度認定試験の「科目合格通知書」をコピーしたものおよび「単位（科目）修得見込証明書」（合格に必要な残りの試験科目分）
※免除科目がある場合は、最終高等学校の「調査書」または「成績証明書」を添付してください。
(e) 高等学校等を卒業後５年以上経過する等の理由により、高等学校等による調査書の発行が不可能な者
•「卒業証明書」（厳封）
(ｲ) 同一学科あるいは複数学科を併願受験する場合、公募制推薦入試（前期）・（後期）で１通、一般選抜（前期）・（後期）・共通テスト利用型（前期）・（後期）で１通提出してください。ただし、公募制推薦入試ですでに提出していても一般選抜用として新たに１通必要です。</td></tr>
<tr><td>②写真データ（カラー）</td><td>(ｱ) カラー写真データ（JPEG）をインターネット出願時にアップロードしてください。印刷した写真の提出は不要です。
(ｲ) 写真は入学後、学生証に使用しますので、できるだけ私服を着用してください。（制服着用の写真を高等学校から推奨されている場合、制服着用の写真でも結構です。）
(ｳ) カラー写真データ（JPEG）は全入試共通で１枚のアップロードとしますが、必ず2026年9月以降に撮影したデータを使用してください。

正しい見本
• 試験当日に本人確認のために使用しますので、実際の容姿と著しく異なるような加工等はしないでください。
試験当日の本人確認が行えず、試験に不利益をもたらす可能性があります。
• 以下の【不適当な写真例】をご確認の上、ご用意ください。
【不適当な写真例】
①近すぎる（顔の割合が大きすぎる）、あるいは遠すぎる（顔の割合が小さすぎる）もの
②自撮りの腕が写りこんでいるもの
③加工アプリで撮影したもの、あるいは輪郭を削る、目を大きくする、美白処理、顔パーツやほくろ、しわなどを修正したりする等の加工を行ったもの
④印刷された証明写真を撮影したもの
⑤カラーコンタクト（ディファイン含む）を装着しているもの
⑥照明が眼鏡に反射したもの
⑦色付きの眼鏡やサングラスを装着しているもの
不適当な写真の一例（図）

近すぎる（顔の割合が大きすぎる）　遠すぎる（顔の割合が小さすぎる）　印刷された証明写真を撮影している　自撮りの腕が写りこんでいる</td></tr>
<tr><td>対象者のみ提出</td><td>公募制推薦入試出願者のみ</td><td>③※志望理由書</td><td>(ｱ) 大学に対する志望理由または、受験する学部・学科に対する志望理由のどちらか（あるいは両方）を、インターネット出願登録時に200字以上400字以内で入力してください。
(ｲ) 入力フォームは一定時間を経過するとタイムアウトしてしまいますので、事前に入力内容を準備しておくことを推奨します。
(ｳ) 複数学科を併願する場合でも、公募制推薦入試（前期）＋（後期）をまとめて出願する場合でも、データを流用可能です。一度の出願登録作業につき一度のデータ入力が可能です。</td></tr>
</table>

対象者のみ提出	演奏学科出願者のみ	④※実技試験申告書（本学所定用紙）	P.38 ～ 40参照。 (ｱ) 音楽学部演奏学科出願者のみ提出してください。 (ｲ) 試験日ごとに必要です。公募制推薦入試（前期）と（後期）もしくは一般選抜（前期）と（後期）をまとめて出願する場合は該当する受験日分すべてを同封してください。 (ｳ) 必要事項を記入し、所定の位置にカラー写真（縦 4 ㎝×横 3 ㎝）を貼ってください。前ページ②の写真データとは別に、印刷された写真の貼り付けが必要です。
	共通テスト利用型出願者のみ	⑤ 令和 9 年度共通テスト 成績請求チケット（私立大学用）	(ｱ) 大学入学共通テストの出願サイトから「令和 9 年度共通テスト成績請求チケット　私立大学用」を A4サイズで印刷し、切り取らずに提出してください。本学は「チケット方式」を採用しています。「Web 方式」ではありませんので紙の郵送が必要です。
	英語外部検定利用型出願者のみ	⑥ 英語外部検定証明書・ スコアシート（コピー）	(ｱ) 資格・スコアは P.37「みなし得点換算表」に記載の有効期限のものだけを利用可能とします。 (ｲ) 実施団体が証明する正式文書のコピーを提出してください。原本が手元にない場合、発行に時間を要することがありますので余裕をもってご準備ください。 英検 ® は従来型、S-CBT、S-Interview のいずれも対象です。提出書類については紙の「合格証明書」または「英検 CSE スコア証明書」を提出してください（「デジタル合格証明書」、「デジタル英検 CSE スコア証明書」、「個人成績表」は不可）。 GTEC（検定版［Advanced、Basic、Core］、CBT タイプ）は検定受験のオフィシャルスコアに限ります。提出書類については、「OFFICIAL SCORE CERTIFICATE」を提出してください（「GTEC SCORE REPORT」は不可）。 (ｳ) 書類の偽造や改ざんが発覚した場合は、合格（入学）を取り消します。 (ｴ) 英語外部検定利用型で合格し、入学手続きをした場合、入学時に証明書の原本を提出していただきます（出願時はコピーを提出）。 (ｵ) 詳細について、P.37「英語外部検定利用型について」を必ず確認してください。

※出願書類④は本学ホームページ（受験生サイト→入試情報→出願の流れ・出願書類（公募・一般））から印刷して使用、または本募集要項末尾の出願書類を印刷して使用してください。【本学所定用紙】

健康・スポーツ科学部に出願される方へ

・学部の授業には実技・実習科目が数多く設定されています。
・入学後の授業で実技・実習が「必修」として課せられるため、入学時に「健康診断書」を提出していただきます。

(3) 入学検定料

入学検定料は下表の通りです。入学検定料納入期間はP. 8「(1)出願期間」を参照してください。必ず入金締切日までに入学検定料の納入を完了してください。

入学検定料納入方法は❶クレジットカード、❷ネットバンキング、❸コンビニエンスストア、❹ ATM（ペイジー）から選択してください。お支払いについては、P.18・19を参照してください。

また、入学検定料の併願割引制度があります。「公募制推薦入試（前期）と（後期）」あるいは「一般選抜（前期）と（後期）」をまとめて出願した場合や、同じ入試区分内で併願される場合に適用されます。ただし、入学検定料の併願割引制度が適用されるのは、1回の出願登録で同時に複数の出願をまとめた場合に限ります。

出願数	1出願目	2出願目	3出願目	4出願目	5出願目	6出願目	7出願目	8出願目	9出願目	10出願目	11出願目	
公募制推薦入試（前期）・（後期）まとめて出願★	35,000円	50,000円	65,000円	80,000円	95,000円	110,000円	125,000円	140,000円	155,000円	最大9出願可能。※1		
公募制推薦入試（前期）のみ	35,000円	50,000円	65,000円	80,000円	95,000円	110,000円	※1					
公募制推薦入試（後期）のみ	35,000円	50,000円	65,000円	※1								
一般選抜（前期）＋（後期）まとめて出願★	35,000円	50,000円	65,000円	80,000円	95,000円	110,000円	125,000円	140,000円	155,000円	170,000円	185,000円	最大11出願可能。※1
一般選抜（前期）のみ	35,000円	50,000円	65,000円	80,000円	95,000円	110,000円	125,000円	140,000円	※1			
一般選抜（後期）のみ	35,000円	50,000円	65,000円	※1								
共通テスト利用型	15,000円	20,000円	25,000円	30,000円	35,000円	40,000円	45,000円	50,000円	55,000円	60,000円	65,000円	…… 最大21出願可能。※2

★「まとめて出願」はP.12「4. 入学検定料返還制度」の対象になります。

※1　1併願につき15,000円加算

※2　1併願につき5,000円加算

以下の点にご注意ください。

①いったん納入された入学検定料は、原則返還できません。ただし、入学検定料返還制度が適用される場合にのみ返還します。詳しくはP.12「4. 入学検定料返還制度について」を参照してください。

②納入期間内に入学検定料を納入されない場合は、出願は無効になります。

③入学検定料納入後、出願書類の提出をされなかった場合は、出願は受付けられません。この場合、入学検定料の返還もできません（出願書類を提出しなくてもよい場合は、P. 8「(2)出願書類」に記載の出願書類を流用する場合のみです）。

④入学検定料の流用制度はありません。公募制推薦入試（前期）用、（後期）用で納入された入学検定料を本学のその他の入試区分（一般選抜等）に流用することはできません。

⑤入学検定料の他に、サービス利用料が必要です。サービス利用料は下表の通りです。

支払方法	クレジットカード				クレジットカード以外
検定料金額帯	～65,000円	65,001～84,999円	85,000～110,000円	110,001円～	金額問わず一律
サービス利用料	1,000円	1,500円	2,000円	2,500円	1,000円

例 公募制推薦入試（前期）＋（後期）を合計6出願した場合

	日程	判定型	入学検定料 まとめて出願の場合	入学検定料 各日程を別々に出願した場合
公募（前期）	11/2（午前）	スタンダード型	35,000円	35,000円
		高得点科目重視型	15,000円	15,000円
	11/2（午後）	スタンダード型	15,000円	15,000円
		調査書重視型	15,000円	15,000円
公募（後期）	11/24（午後）	スタンダード型	後日程が併願料金の15,000円からスタート 15,000円 ⇔	後日程が35,000円からスタート 35,000円
		英語外部検定利用型	15,000円	15,000円
検定料合計			110,000円	130,000円

2万円お得に!

4. 入学検定料返還制度について

公募制推薦入試（前期）と公募制推薦入試（後期）、あるいは、一般選抜（前期）と一般選抜（後期）をまとめて出願した場合に限り適用される制度です（1回の出願登録で同時に複数の出願をまとめた場合に限ります）。それぞれの入学試験を別々に出願した場合は返還制度は適用されません。

前期日程で合格された学科〔専攻〕と同一の学科〔専攻〕に後期日程も出願しており、後期日程の入学試験を欠席した（1科目も受験しなかった）場合、本人からの申請により、当該入学検定料※を返還します。

※当該入学検定料とは、後期日程のうち、前期日程で合格した学科〔専攻〕と同一の学科〔専攻〕の入学検定料のことです。

未来教育総合型選抜と本学の公募制推薦入試（前期）・（後期）との併願者が、未来教育総合型選抜第二次選考に合格された場合は、公募制推薦入試（前期）・（後期）分の入学検定料は返還対象となり、公募制推薦入試（前期）・（後期）の受験を認めません。また、公募制推薦入試（前期）・（後期）を受験されても、合否判定対象外となります。詳しくは、未来教育総合型選抜の学生募集要項をご確認ください。

次の場合は合否判定対象外となり、返還対象となります。

- 公募制推薦入試（後期）において、公募制推薦入試（前期）で合格された学科〔専攻〕と同一の学科〔専攻〕および別の学科〔専攻〕の両方を併願し、受験した場合、公募制推薦入試（前期）で合格された学科〔専攻〕と同一の学科〔専攻〕は合否判定対象外として返還対象となります。
- 一般選抜（後期）において、一般選抜（前期）で合格された学科〔専攻〕と同一の学科〔専攻〕および別の学科〔専攻〕の両方を併願し、受験した場合、一般選抜（前期）で合格された学科〔専攻〕と同一の学科〔専攻〕は合否判定対象外として返還対象となります。

返還については次の返還申出期間内に入試ポータルサイトの「入学手続き」内の「入学検定料返還申請」より手続きしてください。**返還申出期間内に所定の手続きをされない場合は、入学検定料は返還できません。**

	返還申出期間	返還期間
公募制推薦入試（前期） 合格者	2026年11月16日（月）～ 12月４日（金）17：00	2027年２月１日（月）～ ２月24日（水）
一般選抜（前期） 合格者	2027年２月６日（土）～ ３月３日（水）17：00	2027年４月５日（月）～ ４月23日（金）

〈注意〉次の場合は返還対象となりません。

1・公募制推薦入試（前期）で合格された学科〔専攻〕に公募制推薦入試（後期）も出願しており、公募制推薦入試（後期）の入学試験を1科目でも受験した場合
・一般選抜（前期）で合格された学科〔専攻〕に一般選抜（後期）も出願しており、一般選抜（後期）の入学試験を1科目でも受験した場合

2・公募制推薦入試（後期）の入学試験を欠席した（1科目も受験しなかった）が、公募制推薦入試（前期）でその学科〔専攻〕に合格していなかった場合
・一般選抜（後期）の入学試験を欠席した（1科目も受験しなかった）が、一般選抜（前期）でその学科〔専攻〕に合格していなかった場合

〈返還パターン例①〉

公募制推薦入試（前期）で合格し、同一学科〔専攻〕の公募制推薦入試（後期）を欠席した（１科目も受験しなかった）場合

試験日		判定型	学　科	合　否	返還対象	入学検定料
公募制推薦入試（前期）	11／3（午前）	スタンダード型	教育学科	**合格**	－	35,000 円
		調査書重視型	経営学科	**合格**	－	15,000 円
	11／3（午後）	スタンダード型	教育学科	**合格**	－	15,000 円
		高得点科目重視型	経営学科	**合格**	－	15,000 円
公募制推薦入試（後期）	11／23（午後）	スタンダード型	教育学科	欠席	○	15,000 円
		高得点科目重視型	経営学科	欠席	○	15,000 円
					合計	110,000 円
					返還金額	30,000 円

もし受験した場合は返還できません。

〈返還パターン例②〉

公募制推薦入試（前期）で合格の学科〔専攻〕と不合格の学科〔専攻〕があり、不合格の学科〔専攻〕を公募制推薦入試（後期）で受験した場合

試験日		判定型	学　科	合　否	返還対象	入学検定料
公募制推薦入試（前期）	11／3（午前）	スタンダード型	食物栄養学科	不合格	－	35,000 円
		調査書重視型	食物栄養学科	不合格	－	15,000 円
		英語外部検定利用型	食創造科学科	**合格**	－	15,000 円
	11／3（午後）	スタンダード型	食創造科学科	**合格**	－	15,000 円
		高得点科目重視型	食物栄養学科	不合格	－	15,000 円
		英語外部検定利用型	食物栄養学科	不合格	－	15,000 円
公募制推薦入試（後期）	11／23（午後）	スタンダード型	食物栄養学科	受験した	－	15,000 円
		高得点科目重視型	食創造科学科	合否判定対象外として返還	○	15,000 円
		英語外部検定利用型	食創造科学科	合否判定対象外として返還	○	15,000 円
					合計	155,000 円
					返還金額	30,000 円

公募制推薦入試（前期）で合格された学科〔専攻〕と同一の学科〔専攻〕は合否判定対象外とし、返還対象になります。

〈返還パターン例③〉

一般選抜（前期）で合格し、同一学科〔専攻〕の一般選抜（後期）を欠席した（１科目も受験しなかった）場合

試験日		判定型	学　科	合　否	返還対象	入学検定料
一般選抜（前期）	1／24	3 科目同一配点型	教育学科	不合格	－	35,000 円
		3 科目傾斜配点型	教育学科	**合格**	－	15,000 円
		2 科目型	経営学科	**合格**	－	15,000 円
	1／25	3 科目同一配点型	教育学科	**合格**	－	15,000 円
		3 科目傾斜配点型	教育学科	**合格**	－	15,000 円
		2 科目型	経営学科	不合格	－	15,000 円
一般選抜（後期）	3／2	2 科目同一配点型	教育学科	欠席	○	15,000 円
		2 科目傾斜配点型	経営学科	欠席	○	15,000 円
					合計	140,000 円
					返還金額	30,000 円

もし受験した場合は返還できません。

〈返還パターン例④〉

一般選抜（前期）で合格の学科〔専攻〕と不合格の学科〔専攻〕があり、不合格の学科〔専攻〕を一般選抜（後期）で受験した場合

試験日		判定型	学　科	合　否	返還対象	入学検定料
一般選抜（前期）	1／24	3 科目同一配点型	食物栄養学科	不合格	－	35,000 円
		3 科目傾斜配点型	食物栄養学科	不合格	－	15,000 円
		2 科目型	食創造科学科	**合格**	－	15,000 円
	1／25	3 科目同一配点型	食物栄養学科	不合格	－	15,000 円
		3 科目傾斜配点型	食物栄養学科	不合格	－	15,000 円
		2 科目型	食創造科学科	**合格**	－	15,000 円
一般選抜（後期）	3／2	2 科目同一配点型	食物栄養学科	受験した	－	15,000 円
		2 科目傾斜配点型	食創造科学科	合否判定対象外として返還	○	15,000 円
					合計	140,000 円
					返還金額	15,000 円

一般選抜（前期）で合格された学科〔専攻〕と同一の学科〔専攻〕は合否判定対象外とし、返還対象になります。

5. 出願方法について

《注意事項》

出願期間内（P. 8 参照）に出願書類の郵送を必ず完了できるように、ご利用の郵便局窓口受付時間を事前に確認して、早めに手続きをしてください。また、調査書等出願に必要な書類（P. 8 ～ 10参照）を確認して早めに準備してください。

【推奨環境】

〈Windows11〉
Microsoft Edge 146.0
Google Chrome 146.0

〈Mac〉
macOS 15.7.5 Safari 26.4

〈スマートフォン・タブレット〉
iOS 26.4 Safari 26.4
Android 16　Google Chrome 146.0

※ WEB サイトの画面の内容は変更となる場合があります。

STEP 1　受験生サイト

受験生サイトの①「出願はこちら」をクリックしてください。



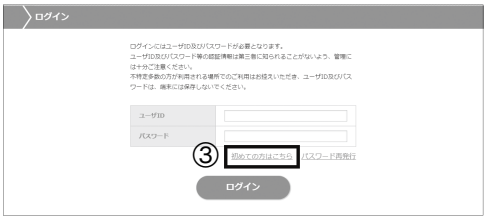
STEP 2　インターネット出願・入学検定料決済サイト

「入試ポータルサイト」をクリックしてください。



STEP 3　入試ポータルサイト

③「初めての方はこちら」をクリックしてください。



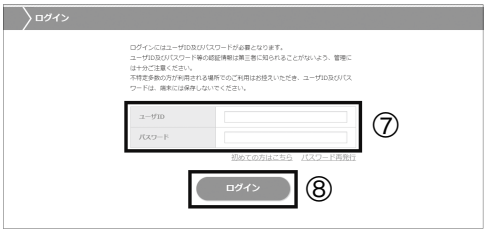
STEP 4　ユーザ登録

個人情報の取り扱いについてを確認し、④「上記事項に同意する」をチェックしてください。
ユーザ登録をするため、⑤「メールアドレス」を入力してください。
入力が完了したら⑥「ユーザ登録」をクリックしてください。
⑤で登録したメールアドレスに仮パスワードが記載されたメールが届きます。



STEP 5　ログイン

⑦「ユーザ ID」と「パスワード」を入力し、⑧「ログイン」をクリックしてください。



STEP 6　マイページ

当該画面での「プロフィール編集」と「顔写真」の登録は不要です。
※この後の出願登録時に入力および登録が必要です。
⑨「【公募・一般／共テ】出願登録・確認」をクリックしてください。



STEP 7　出願開始

画面下部の⑩「出願開始」をクリックしてください。



STEP 8　入試区分選択

⑪「公募制推薦入試」または「一般選抜」など出願する入試区分を選択し、⑫「次へ」をクリックしてください。



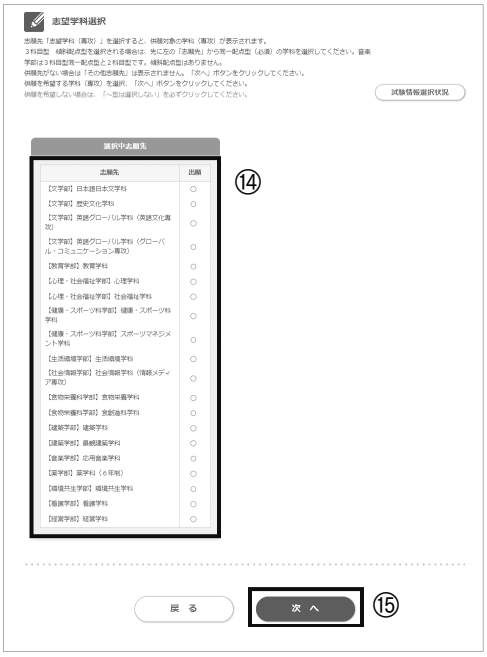
STEP 9　日程（判定型）選択

⑬出願したい試験日程および判定型を選択してください。
※右の画面は公募制推薦入試の場合



STEP 10　志望学科（専攻）選択

⑭志望学科（専攻）を選択し、⑮「次へ」をクリックしてください。



STEP 11　科目選択（一般選抜（前期）のみ）

一般選抜（前期）は受験科目を事前に登録する「事前申告制」です。
⑯受験する科目を選択し、⑰「次へ」をクリックしてください。



STEP 12　試験会場選択

⑱希望の試験会場を選択し、⑲「次へ」をクリックしてください。



STEP 13　日程（判定型）選択

複数日程を併願する場合や、前期＋後期の「まとめて出願」をする場合は、⑳追加したい日程（判定型）を選択し、追加日程分の志望学科（専攻）、試験会場を STEP10 ～ 12のとおり選択してください。
希望する日程（判定型）がすべて登録できているか、誤りがないかを確認し、㉑「次へ」をクリックしてください。
※右の画面は公募制推薦入試の場合

※複数日程を併願する場合や、前期＋後期の「まとめて出願」をする場合は、この画面で希望するすべての日程（判定型）が登録できているか、今一度ご確認ください。



STEP 14　志願者情報入力

㉒各項目を漏れなく入力し、㉓「次へ」をクリックしてください。



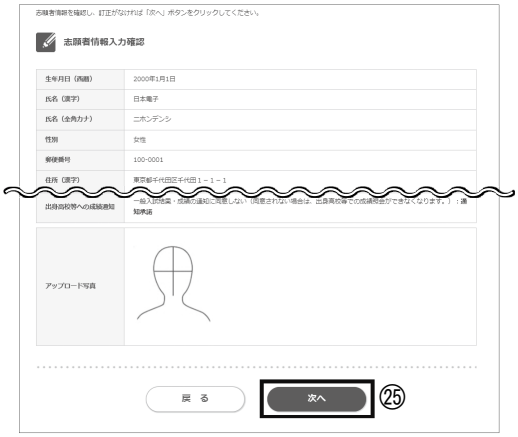
STEP 15　写真アップロード

画面の指示に従い、㉔写真をアップロードしてください。
また、P. 9「②写真データ」の説明文を確認してください。



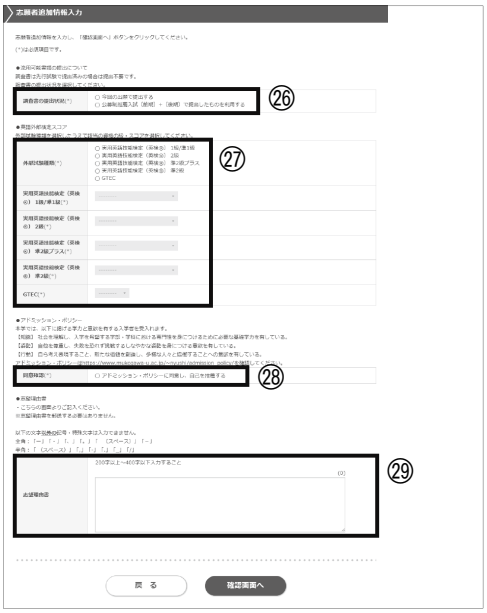
STEP 16　志願者情報入力確認

志願者情報を確認し、誤りがなければ、㉕「次へ」をクリックしてください。



STEP 17　志願者追加情報入力

㉖調査書の提出状況で該当するものにチェックしてください。
㉗英語外部検定利用型に出願する方は該当するものにチェック及びスコアを選択してください。
㉘アドミッション・ポリシーを確認し、同意する場合はチェックしてください。
㉙志望理由を200字以上400字以内で入力してください。枠内に入力中の文字数が枠右上に表示されますので参考にしてください。
最後に「確認画面へ」をクリックしてください。
※㉖は公募推薦入試（前期）出願登録時は非表示
※㉘・㉙は公募制推薦入試のみ



STEP 18　志願者追加情報入力確認

㉚「次へ」をクリックしてください。



STEP 19　支払方法選択

㉛お支払い方法を選択してください。
㉜注意事項等をご確認の上、「上記、内容確認の上、同意しました」にチェックし、
㉝「次へ」をクリックしてください。



STEP 20　最終確認

お支払い内容、志願者情報、試験情報等を確認し、誤りがなければ㉞「出願」をクリックしてください。

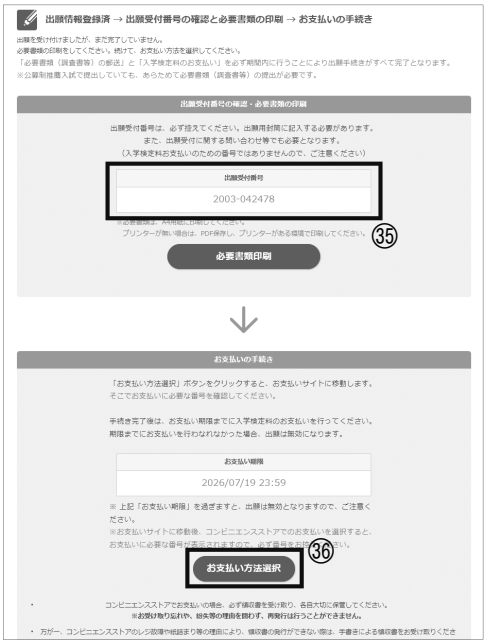
※入学検定料納入後の出願内容の変更・取消しは一切認めません。お支払い手続き前に必ず再度内容をご確認ください。



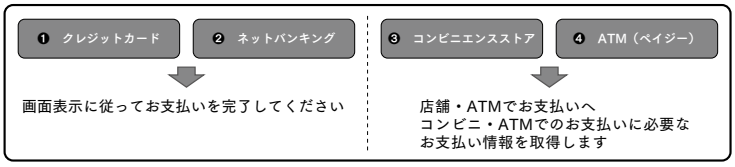
STEP 21　出願情報登録の完了→出願受付番号の確認・お支払いの手続き

㉟「出願受付番号」を必ず控えてください。
㊱「お支払い方法選択」をクリックしてください。

※未入金の状態では、出願は完了していません。必ず、お支払い手続きを済ませてください。
※いったん納入された入学検定料は、原則返還できません。



入学検定料のお支払いは、以下のいずれかの方法です。
❶クレジットカード　❷ネットバンキング　❸コンビニエンスストア
❹ ATM（ペイジー）



（注）未入金の状態では、出願は完了していません。必ず、お支払い手続きを済ませてください。

❸コンビニエンスストア・❹ ATM（ペイジー）でお支払いされる方

〔ご注意ください〕
コンビニエンスストア・ATM でのお支払い時に必要となるお支払い情報は、忘れずお持ちください。各コンビニエンスストア、ATM により必要な情報（番号）が異なります。

番号を控えるために下の表をご利用ください。

セブンイレブン	払込票番号		
ローソン・ミニストップ	お支払い受付番号		
	お客様電話番号		
ファミリーマート	収納番号	（左 5 桁）	20020
		（右12桁）	
デイリーヤマザキ	決済番号		
セイコーマート	お支払い受付番号		
	電話番号		
ATM（Pay-easy利用ATM）	収納機関番号		58171
	お客様番号		
	確認番号		

STEP 22　出願書類の郵送（出願状況の確認）

マイページの出願登録・出願内容の確認に入り、㊲「出願受付番号」をクリックしてください。



STEP 23　出願書類の郵送（必要書類を印刷する）

「必要書類印刷」をクリック、あるいは受験生サイトの入試情報＞出願の流れ・出願書類（公募・一般）から、出願封筒用宛名シートを A4サイズカラーで印刷してください。

STEP 24　出願書類の郵送（出願用封筒を作成し、郵送する）

印刷した出願封筒用宛名シートに必要事項を記入し、各自で用意した角２封筒に貼り付けし、郵送が必要な書類を封入してください。
出願期間内に郵便局窓口から簡易書留・速達で郵送してください。

出願封筒用宛名シートはイメージです。実際の様式は多少異なる場合があります。



様式を印刷して、封筒に貼り付けてください。

6. Web 受験票について

下表の日時に「【武庫川大学】受験票確認のお知らせ」のメールを送ります。メール到着後､下記のとおり入試ポータルサイトから Web 受験票を確認・出力してください。出願した学科〔専攻〕および試験日（試験時間帯)、試験地等を必ず確認してください。出願した内容［出願した学科〔専攻〕および試験日（試験時間帯)、試験地、試験科目］は一切変更することができません。出願した内容と異なる場合は、本学アドミッションセンターに連絡してください。自宅にプリンターがない場合はコンビニエンスストア等を利用し、印刷してください。

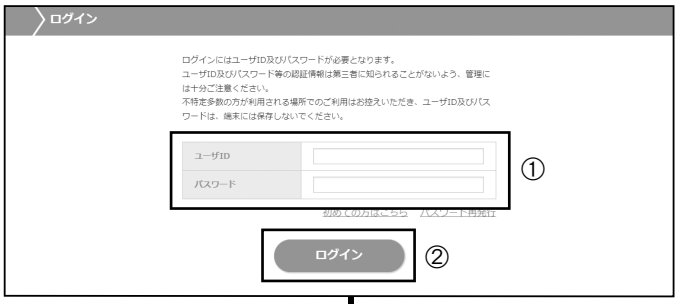
試験当日は Web 受験票を必ず印刷(A4横向き)し持参してください(スマートフォン等の提示では受験できません)。

受験票は１日につき１枚です（公募制推薦入試は試験時間帯につき１枚)。試験日、あるいは午前・午後の試験時間帯ごとに持参してください。

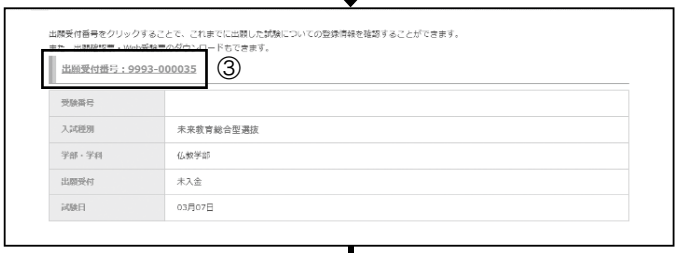
〈Web 受験票配信日〉

試験区分	Web 受験票配信日
公募制推薦入試（前期）	2026年10月27日（火）午後
公募制推薦入試（後期）	2026年11月17日（火）午後
一般選抜（前期）	2027年１月18日（月）午後
一般選抜（後期）	2027年２月24日（水）午後
共通テスト利用型（前期）	2027年２月２日（火）午後
共通テスト利用型（後期）	2027年３月12日（金）午後

〈Web 受験票確認・出力方法〉



入試ポータルサイトにアクセスし、①「ユーザー ID」と「パスワード」を入力し、②「ログイン」をクリックしてください。



マイページの「【公募・一般／共テ】出願登録・確認」に入り、③「出願受付番号」をクリックしてください。



④「印刷」をクリックしてください。

受験票を A4横向きで印刷

※受験票 PDF の内容を確認し、出願内容に間違いがなければ受験票を印刷し、試験当日持参してください。

受験に関する注意事項・連絡事項について、P. ２～４を必ず確認してください。

7. 合格発表

⑴ 合否の判定結果は、速達郵便の発送をもって本人宛に通知します（発表日前日の夕方に発送する予定ですが、郵便事情などにより、到着が発表日の翌日以降になる場合もあります)。ただし、１科目も受験していない場合は、欠席扱いとして、判定結果の通知を行いません。

また入試ポータルサイトの「合否結果」からも正午12:00(予定)から合否照会が可能です。合否照会には受験番号・生年月日が必要です。

⑵ 学内掲示は行いません。

⑶ 判定結果の問い合わせには一切応じられません。

⑷ 出身校への成績通知に同意された場合は、今後の進路指導に役立てていただくため、合格発表日以降に出身校へ合否および成績を通知します。出身校を通じない受験生個人への成績開示については、P.55を参照してください。

試験区分	合格発表日
公募制推薦入試（前期）	2026年11月16日（月）
公募制推薦入試（後期）	2026年12月５日（土）
一般選抜（前期）	2027年２月６日（土）
一般選抜（後期）	2027年３月11日（木）
共通テスト利用型（前期）	2027年２月13日（土）
共通テスト利用型（後期）	2027年３月18日（木）

8. 公募制推薦入試（前期）・（後期）

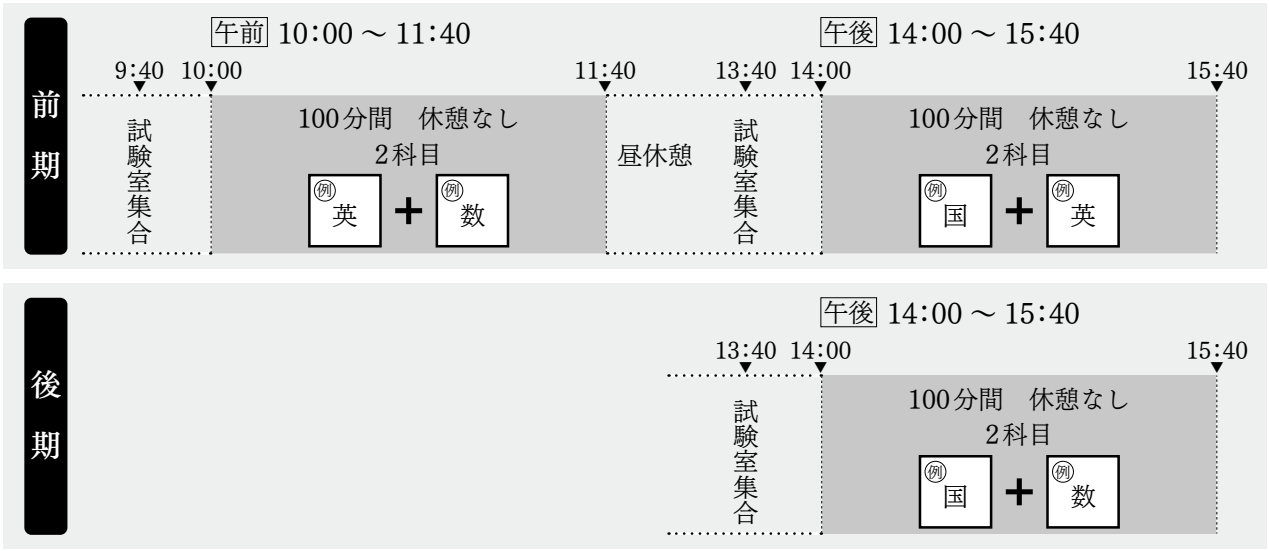
■入試日程

入試区分	出願期間	試験日時	合格発表日	入学手続（納入期限日）
公募制推薦入試 前　期	10/1（木）～ 10/21（水）〈消印有効〉 ※後期分までまとめて出願が可能	11/3（火・祝） 午前 10:00 ～ 11:40 午後 14:00 ～ 15:40	11/16（月）	12/18（金）［入学金納入］ 2027年1/15（金）［学費等納入］
公募制推薦入試 後　期	10/22（木）～ 11/11（水）〈消印有効〉	11/23（月・祝） 午後 14:00 ～ 15:40	12/5（土）	

■試験当日のスケジュール

●前期は午前と午後の両方受験可能です。午前のみ、午後のみの受験も可（午前と午後は入試問題が異なる独立した試験です）。

●音楽学部演奏学科の実技試験についてはP.38 ～ 40を参照してください。



■出願資格

●次の１、２のいずれかに該当する者。

１　高等学校もしくは中等教育学校を2026年3月卒業した者、および2027年３月卒業見込みの者。

２　学校教育法施行規則第150条の規定において以下の①、②のいずれかに該当し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると2026年3月に認められた者および2027年３月31日までにこれに該当する見込みの者。または、韓国高等学校もしくは朝鮮高級学校を2026年3月に修了した者および2027年3月修了見込みの者。

①文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を2026年3月に修了した者および2027年３月31日までに修了見込みの者。

②専修学校の高等課程（修業年限が３年以上であること、かつその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを2026年3月に修了した者および2027年３月31日までに修了見込みの者。

※総合型選抜のため学校長の推薦は不要です。アドミッション・ポリシーへの同意と志望理由書の提出をもって自己を推薦いただく、自己推薦型入試です。

※全体の学習成績の状況の指定はありません。

■試験地

●前期・後期ともに、学外試験会場を12か所用意しています。試験会場の詳細はP.41～45を参照してください。

兵庫（西宮）本学会場：中央キャンパス・上甲子園キャンパス

学 外 試 験 会 場：東京・金沢・名古屋・京都・和歌山・米子・岡山・広島・高松・松山・福岡・那覇

●兵庫（西宮）本学会場を選択した場合は、出願する学部によりキャンパスが異なります。建築学部は上甲子園キャンパス、それ以外の学部は中央キャンパスでの受験となります。建築学部とそれ以外の学部を同一試験日において併願した場合も中央キャンパスでの受験となります。

●音楽学部演奏学科は学外試験会場はありません。

■入試の特徴

❶ 本学の複数学科（専攻）や他大学との併願が可能（専願制ではありません）

1つの判定型につき、1学科（専攻）に出願可能です。1回の試験で最大3つの判定型を併願可能なので、最大3学科（専攻）に出願できます。もちろん、同じ学科（専攻）を複数の判定型で出願することも可能です。

❷ 学科試験２科目・調査書・志望理由書で判定（スタンダード型）

教科書の学習範囲を中心に学科試験を100分間で2科目、マークシート方式で実施し、調査書・志望理由書と併せて判定を行います（音楽学部演奏学科は実技試験１科目及び調査書・志望理由書で判定します）。

必須 スタンダード型	学科試験（2科目）		⊕	調査書	⊕	志望理由書	⊜ 満点	合否判定
	100点	100点		全体の学習成績の状況×3 15点		10点	225点満点	

❸ 強みを活かせる多様な判定型を用意

❷のスタンダード型を基本とし、高得点科目や調査書、英語外部検定スコアなど、強みを活かせるオプションの判定型を用意。1回の受験で複数の判定型を併願することで、合格のチャンスが広がります。

❹ 前期＋後期まとめて出願で検定料割引

前期の出願期間に後期分までまとめて出願すれば、入学検定料が2万円割引となり、さらに「検定料返還制度」の対象になります。前期で合格された学科の後期分の入学検定料が、所定の手続きで返還されます。詳細はP.12 ～ 13を参照。

❺ 最大４年間※授業料全額給付の奨学金にチャレンジ可能

公募制推薦入試で合格された方も、共通テスト利用型の成績優秀者対象の奨学金制度にチャレンジできます。対象者には、最大4年間※授業料を全額給付します。詳細はP.36を参照。

※進級ごとに継続可否の審査を行います。薬学科は最大6年間です。

■判定型

公募制推薦入試には、4つの判定型があります。

必須 スタンダード型	学科試験2科目※（100点×2）と、調査書（全体の学習成績の状況の3倍）と、志望理由書で判定します。必須の判定型です。
オプション 高得点科目重視型	受験した2科目のうち、必須科目か選択必須科目がある場合はその科目を、2科目とも選択科目の場合は高得点科目を2倍（200点）にし、もう1科目（100点）と、調査書（全体の学習成績の状況の3倍）と、志望理由書で判定します。 午後のみオプションとして出願可能です。演奏学科は出願できません。
オプション 調査書重視型	受験した2科目のうち、必須科目か選択必須科目がある場合はその科目を、2科目とも選択科目の場合は高得点科目を2倍（200点）にし、100点満点に換算した調査書（全体の学習成績の状況の20倍）と、志望理由書で判定します。 午前のみオプションとして出願可能です。演奏学科は出願できません。
オプション 英語外部検定利用型	受験した英語以外の科目のうち、必須科目か選択必須科目がある場合はその科目と、2科目とも選択科目の場合は高得点の1科目（100点）と、英語外部検定スコア（P.37参照）と、調査書（全体の学習成績の状況の3倍）と、志望理由書で判定します。 午前・午後ともにオプションとして出願可能です。演奏学科は出願できません。

※音楽学部演奏学科は実技試験1科目（200点）のみ。

●合否判定は判定型ごとに行います。
●1つの判定型につき、1学科（専攻）に出願可能です。
●「スタンダード型」の出願が必須です。オプション（「高得点科目重視型」、「調査書重視型」、「英語外部検定利用型」）のみでの出願はできません。

■判定方法・配点

■午前あるいは午後の1回の試験で最大3つの判定型に出願できます（下図参照）。
■前期の午前と午後、後期の午後、すべて出願することで、最大9出願可能です（3度の試験で合否判定が9回受けられます）。
■1つの判定型につき1学科（専攻）に出願可能です。午前または午後の同一時間帯の1つの判定型で複数学科（専攻）を出願することはできません。
■午前または午後の同一時間帯において、各学科（専攻）で定める受験科目が同じであれば、「高得点科目重視型（午後のみ）」と「調査書重視型（前期午前のみ）」と「英語外部検定利用型」は、「スタンダード型」で出願した学科（専攻）と同じ学科（専攻）でも異なる学科（専攻）でも併願できます。
■志望理由書は、インターネット出願登録時に200字以上400字以内で入力してください。大学に対する志望理由または、受験する学部・学科に対する志望理由のどちらか（あるいは両方）を入力してください。入力フォームは一定時間を経過するとタイムアウトしてしまいますので、事前に入力内容を準備しておくことを推奨します。
■音楽学部演奏学科の前期は、午後のみ実施します。「スタンダード型」は、実技試験1科目（200点）＋調査書（15点）＋志望理由書（10点）で判定します。「高得点科目重視型」と「英語外部検定利用型」は出願できません。ただし、前期の午前に他学科へ出願することは可能です。

午前（前期のみ）

	学科試験（2科目）			調査書		志望理由書		満点	
必須 スタンダード型	100点	100点	⊕	全体の学習成績の状況×3 15点	⊕	10点	＝	225点	合否判定
オプション 調査書重視型	学科試験 高得点の1科目（必須、選択必須科目優先） 200点		⊕	調査書 全体の学習成績の状況×20 100点	⊕	10点	＝	310点	合否判定
オプション 英語外部検定利用型	学科試験 英語以外の高得点の1科目（必須、選択必須科目優先）※ 100点	英語外部検定スコア 100点満点に換算（P.37） 100点	⊕	調査書 全体の学習成績の状況×3 15点	⊕	10点	＝	225点	合否判定

午後（前期・後期 共通）

	学科試験（2科目）			調査書		志望理由書		満点	
必須 スタンダード型	100点	100点	⊕	全体の学習成績の状況×3 15点	⊕	10点	＝	225点	合否判定
オプション 高得点科目重視型	学科試験 高得点の1科目（必須、選択必須科目優先） 200点	100点	⊕	調査書 全体の学習成績の状況×3 15点	⊕	10点	＝	325点	合否判定
オプション 英語外部検定利用型	学科試験 英語以外の高得点の1科目（必須、選択必須科目優先）※ 100点	英語外部検定スコア 100点満点に換算（P.37） 100点	⊕	調査書 全体の学習成績の状況×3 15点	⊕	10点	＝	225点	合否判定

※英語グローバル学科は『英語』が必須科目ですが、『英語』以外の高得点の1科目を使用します。

■科目

■**下表を確認の上、2科目を選択してください。同じ教科の中からは1科目しか選択できません**（例えば「理科」からは『化学』か『生物』のどちらか1科目のみ）。演奏学科は実技試験1科目で判定します。
■学科試験の科目は受験当日に選択してください。出願時の申告は不要で、当日全科目を掲載した問題冊子を配布します。科目の選択には十分注意してください。
■下表の各学科が指定する2科目を受験しなかった場合は、すべての判定型において合否判定対象外となります。
■学科試験はすべてマークシート方式です。100分間で2科目を連続で解答してください。

●は必須科目、◎は選択必須科目、○は選択科目

教科 / 科目 / 学科［専攻］	国語	外国語	数学		理科		実技
			どちらか1科目		どちらか1科目		
	国語(1)	英語	数学(1)	数学(2)	化学	生物	
日本語日本文学科 歴史文化学科	●	○	○	○	○	○	—
英語グローバル学科 ［英語文化専攻］ ［グローバル・コミュニケーション専攻］	○	●	○	○	○	○	—
教育学科 心理学科 社会福祉学科 健康・スポーツ科学科 スポーツマネジメント学科 生活環境学科 社会情報学科［社会・メディア専攻］ 食創造科学科 看護学科 経営学科 応用音楽学科	○	○	○	○	○	○	—
社会情報学科［コンピュータ・AI専攻］	○	○	◎	◎	○	○	—
食物栄養学科 薬学科 健康生命薬科学科 環境共生学科	○	○	○	○	◎	◎	—
建築学科	○	○	—	●	—	—	—
景観建築学科	○	○	—	●	—	○	—
演奏学科	—	—	—	—	—	—	●

■各科目の出題範囲

国語(1) ⇒現代の国語、言語文化（古文・漢文を除く）
英語　　⇒英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ、論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
数学(1) ⇒数学Ⅰの全範囲、数学Aの全範囲
数学(2) ⇒数学Ⅰ・Ⅱの全範囲、数学Aの全範囲、数学B（数列）、数学C（ベクトル）
化学　　⇒化学基礎および化学の全範囲
生物　　⇒生物基礎および生物の全範囲

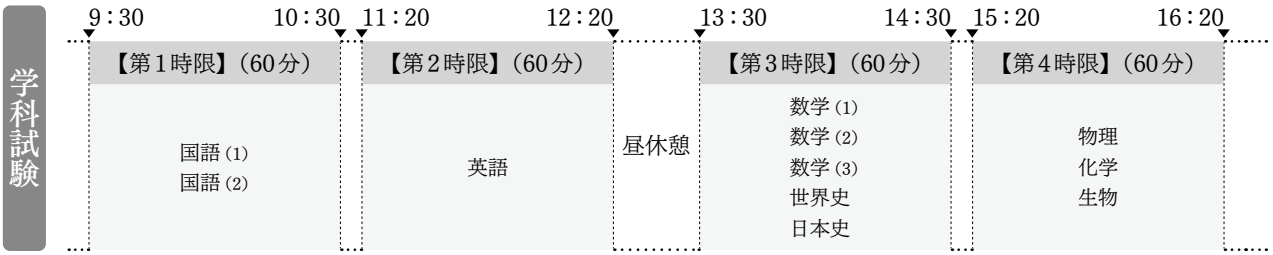
9. 一般選抜（前期）

■入試日程

入試区分	出願期間	試験日時	合格発表日	入学手続（納入期限日）
一般選抜 前　期	12/21（月）～ 2027年1/11（月・祝）〈消印有効〉 ※後期分までまとめて出願が可能	2027年 1/24（日） 1/25（月） 9:30 ～ 16:20 ※受験科目により異なる	2027年 2/6（土）	2027年2/26（金） ［入学金納入］ 2027年3/24（水） ［学費等納入］

■試験当日のスケジュール（1/24・1/25共通）

●1日目（1/24）と2日目（1/25）は入試問題が異なる独立した試験です。1日目と2日目の両方受験可能です。（1日目のみ、2日目のみの受験も可）
●時間割制です。同じ時限内の科目は1科目しか選択・解答することはできません。
●受験しない時限がある場合は、自習室を使用できます。
●試験室集合時間は、受験する各時限の20分前です。
●音楽学部演奏学科の実技試験についてはP.38 ～ 40を参照してください。



■出願資格

●次の1～3のいずれかに該当する者。
1　高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、および2027年3月卒業見込みの者。
2　通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および2027年3月修了見込みの者。
3　学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2027年3月31日までにこれに該当する見込みの者（具体的には以下①～⑥のいずれか）。または、韓国高等学校もしくは朝鮮高級学校を修了した者および2027年3月修了見込みの者。

①外国において、学校教育における12年の課程を修了した者および2027年3月31日までに修了見込みの者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
②文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者および2027年3月31日までに修了見込みの者。
③専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であること、かつその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者および2027年3月31日までに修了見込みの者。
④文部科学大臣の指定した者。
⑤高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業認定試験に合格した者および2027年3月31日までに合格見込みの者（旧規定による大学入学資格検定に合格した者を含む）で2027年3月31日までに18歳に達する者。
⑥本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で2027年3月31日までに18歳に達する者。なお、個別の入学資格審査によって出願資格の認定を希望する者は、出願開始日の1ヶ月前までにアドミッションセンターに連絡すること。

■試験地

●学外試験会場を12か所用意しています。試験会場の詳細はP.41 ～ 45を参照してください。
兵庫（西宮）本学会場：中央キャンパス・上甲子園キャンパス
学 外 試 験 会 場：東京・金沢・名古屋・京都・和歌山・米子・岡山・広島・高松・松山・福岡・那覇
●兵庫（西宮）本学会場を選択した場合は、出願する学部によりキャンパスが異なります。建築学部は上甲子園キャンパス、それ以外の学部は中央キャンパスでの受験となります。建築学部とそれ以外の学部を同一試験日において併願した場合も中央キャンパスでの受験となります。
●音楽学部演奏学科は学外試験会場はありません。

■入試の特徴

❶ 本学の複数学科（専攻）や他大学との併願が可能（専願制ではありません）
1つの判定型につき、1学科（専攻）に出願可能です。1回の試験で最大4つの判定型を併願可能なので、最大4学科（専攻）に出願できます。もちろん、同じ学科（専攻）を複数の判定型で出願することも可能です。

❷ 3科目受験か2科目受験か選択可能（建築・景観建築・演奏・応用音楽学科を除く）
1科目60分間の学科試験をマークシート方式で実施します（音楽学部演奏学科は実技試験も行います）。3科目受験し、オプションの「2科目型」を併願することも可能です。

❸ 強みを活かせる多様な判定型を用意
必須の判定型に加え、高得点科目や英語外部検定スコアなど、強みを活かせるオプションの判定型を用意。1回の受験で複数の判定型を併願することで、合格のチャンスが広がります。

❹ 前期＋後期まとめて出願で検定料割引
前期の出願期間に後期分までまとめて出願すれば、入学検定料が2万円割引となり、さらに「検定料返還制度」の対象になります。前期で合格された学科の後期分の検定料が、所定の手続きで返還されます。詳細はP.12 ～ 13を参照。

❺ 最大4年間※授業料全額給付の奨学金にチャレンジ可能
一般選抜（前期）を出願した方も、共通テスト利用型の成績優秀者対象の奨学金制度にチャレンジできます。
対象者には、最大4年間※授業料を全額給付します。詳細はP.36を参照。
※進級ごとに継続可否の審査を行います。薬学科は最大6年間です。

■判定型

●一般選抜（前期）には、以下の判定型があります。

3科目で受験する場合	
必須 3科目同一配点型	学科試験3科目（100点×3）で判定します。3科目で受験する場合は必須の判定型です。
オプション 3科目傾斜配点型	受験した3科目のうち、傾斜対象科目（P.30参照）を2倍（200点）にし、その他の科目（100点×2）と合わせて判定します。
オプション 2科目型	受験した3科目のうち、2科目受験欄（P.30参照）で指定する2科目（100点×2）で判定します。必須科目、選択必須科目がある場合、選択科目からは高得点の1科目を採用し、ない場合、高得点の2科目を採用します。建築学科と景観建築学科は出願できません。
オプション 英語外部検定利用型	受験した英語以外の科目のうち、英語外部検定利用型対象科目（P.30参照）（100点）と、英語外部検定スコア（P.37参照）で判定します。

2科目で受験する場合	
必須 2科目型	学科試験2科目※（100点×2）で判定します。2科目のみで受験する場合は必須の判定型です。
オプション 英語外部検定利用型	受験した英語以外の科目のうち、英語外部検定利用型対象科目（P.30参照）（100点）と、英語外部検定スコア（P.37参照）で判定します。演奏学科は出願できません。

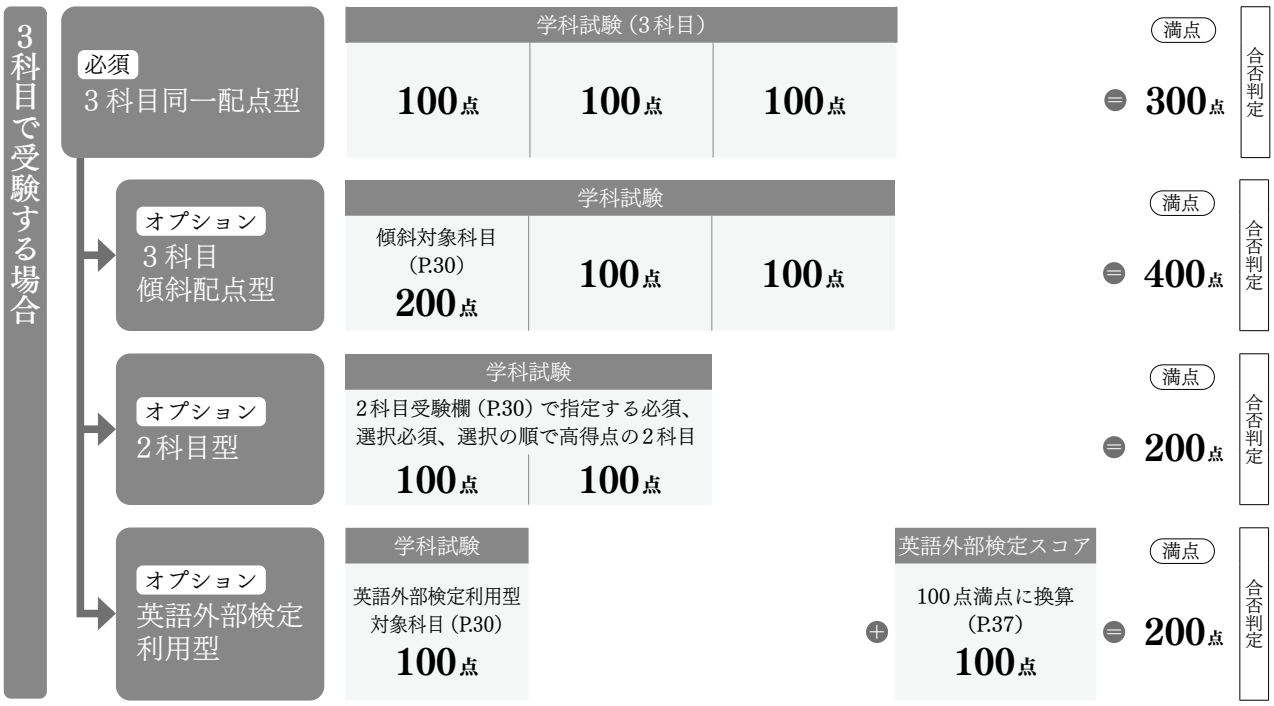
※音楽学部演奏学科は、学科試験1科目と実技試験1科目の計2科目で判定します。

●合否判定は判定型ごとに行います。
●3科目受験の場合は「3科目同一配点型」、2科目受験の場合は「2科目型」の出願が必須です。オプション（「3科目傾斜配点型」、「英語外部検定利用型」）のみでの出願はできません。

■判定方法・配点

■1日目あるいは2日目の1回の試験で最大4つの判定型に出願できます（P.29参照）。
■1日目・2日目の両日受験×4つの判定型＝最大8出願可能です（2度の試験で合否判定が8回受けられます）。
■1つの判定型につき1学科（専攻）に出願可能です。同一日の1つの判定型で複数学科（専攻）を出願することはできません。
■同一試験日において、各学科（専攻）で定める受験科目が同じであれば、「3科目傾斜配点型」、「2科目型」、「英語外部検定利用型」は、「3科目同一配点型」あるいは「2科目型」で出願した学科（専攻）と同じ学科（専攻）でも異なる学科（専攻）でも併願できます。
■音楽学部演奏学科の「2科目型」は、学科試験1科目と実技試験1科目の計2科目で判定します。実技試験は試験日ごとに実施します。「英語外部検定利用型」は出願できません。また、同一試験日において他学科との併願はできません。

1日目・2日目 共通



■各科目の出題範囲

国語（1）⇒現代の国語、言語文化（古文・漢文を除く）
国語（2）⇒現代の国語、言語文化（漢文を除く）
英語　⇒英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ、論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
数学（1）⇒数学Ⅰの全範囲、数学Aの全範囲
数学（2）⇒数学Ⅰ・Ⅱの全範囲、数学Aの全範囲、数学B（数列）、数学C（ベクトル）
数学（3）⇒数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲの全範囲、数学Aの全範囲、数学B（数列）、数学C（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）

世界史　⇒歴史総合、世界史探究
日本史　⇒歴史総合、日本史探究
物理　⇒物理基礎および物理の全範囲
化学　⇒化学基礎および化学の全範囲
生物　⇒生物基礎および生物の全範囲

■科目

■**右表を確認の上、3科目受験の場合は3科目を、2科目受験の場合は2科目を選択**してください。**同じ教科の中からは1科目しか選択できません**（例えば「理科」からは『物理』か『化学』か『生物』のいずれか1科目のみ）。演奏学科は実技試験も含みます。

■**受験する科目は出願時に申告してください。出願時に申告した科目は、入学検定料納入後は変更できません。出願時に申告した科目と異なる科目を解答した場合は、合否判定対象外となります。P.27の試験当日のスケジュールおよび右表を確認の上、科目の選択には十分注意してください。**

■必須の判定型（3科目同一配点型あるいは2科目型）において右表の各学科が指定する科目を受験しなかった場合は、すべての判定型において合否判定対象外となります。

■学科試験はすべてマークシート方式です。60分で1科目の時間割制です。

●は必須科目、◎は選択必須科目（各教科内から1科目を選択）、○は選択科目

学科［専攻］	時間割	第1時限		第2時限	第3時限					第4時限			実技
	教科	国語		外国語	数学			地理歴史		理科			
	科目	どちらか1科目			いずれか1科目			どちらか1科目		いずれか1科目			
	受験型	国語(1)	国語(2)	英語	数学(1)	数学(2)	数学(3)	世界史	日本史	物理	化学	生物	
日本語日本文学科	3科目受験	—	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	傾斜対象科目・配点		200										
	2科目受験	—	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	英語外部検定利用型対象科目・配点		100										
歴史文化学科	3科目受験	○	○	●	—	—	—	—	●	○	○	○	—
	傾斜対象科目・配点								200				
	2科目受験	○	○	○	—	—	—	—	●	○	○	○	—
	英語外部検定利用型対象科目・配点	英語以外の受験した科目のうち高得点の1科目（100）											
英語グローバル学科［英語文化専攻］［グローバル・コミュニケーション専攻］	3科目受験	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	傾斜対象科目・配点			200									
	2科目受験	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	英語外部検定利用型対象科目・配点	英語以外の受験した科目のうち高得点の1科目（100）											
教育学科	3科目受験	◎	◎	●	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	傾斜対象科目・配点	200											
	2科目受験	◎	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	英語外部検定利用型対象科目・配点	100											
心理学科 社会福祉学科 健康・スポーツ科学科 スポーツマネジメント学科 生活環境学科 社会情報学科［社会・メディア専攻］ 食創造科学科 看護学科 経営学科 応用音楽学科（2科目受験のみ）	3科目受験	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	傾斜対象科目・配点			200									
	2科目受験	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	英語外部検定利用型対象科目・配点	英語以外の受験した科目のうち高得点の1科目（100）											
社会情報学科［コンピュータ・AI専攻］	3科目受験	○	○	●	◎	◎	◎	—	—	○	○	○	—
	傾斜対象科目・配点				200								
	2科目受験	○	○	○	◎	◎	◎	—	—	○	○	○	—
	英語外部検定利用型対象科目・配点				100								
食物栄養学科	3科目受験	○	○	●	○	○	○	—	—	—	◎	◎	—
	傾斜対象科目・配点										200		
	2科目受験	○	○	○	○	○	○	—	—	—	◎	◎	—
	英語外部検定利用型対象科目・配点										100		
建築学科	3科目受験	—	—	●	—	—	●	—	—	◎	◎	—	—
	傾斜対象科目・配点						200						
	英語外部検定利用型対象科目・配点						100						
景観建築学科	3科目受験	—	—	●	—	—	●	—	—	◎	◎	◎	—
	傾斜対象科目・配点						200						
	英語外部検定利用型対象科目・配点						100						
演奏学科	2科目受験	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	●
薬学科※ 健康生命薬科学科※	3科目受験※	○	○	○	◎※	◎※	◎※	—	—	—	◎※	◎※	—
	傾斜対象科目・配点										200		
	2科目受験	○	○	○	○	○	○	—	—	—	◎	◎	—
	英語外部検定利用型対象科目・配点										100		
環境共生学科	3科目受験	○	○	○	○	○	○	—	—	◎	◎	◎	—
	傾斜対象科目・配点									200			
	2科目受験	○	○	○	○	○	○	—	—	◎	◎	◎	—
	英語外部検定利用型対象科目・配点									100			

※薬学部薬学科および健康生命薬科学科の3科目受験は「数学」から1科目と「理科」から1科目を必ず選択してください。「国語」もしくは「外国語」からはいずれか1科目を選択してください。

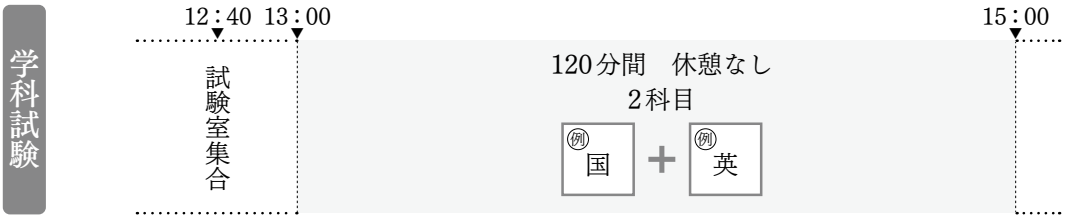
10. 一般選抜（後期）

■入試日程

入試区分	出願期間	試験日時	合格発表日	入学手続 （納入期限日）
一般選抜 後　期	2027年 2/6（土）～2/19（金）〈消印有効〉	2027年3/2（火） 13:00 ～ 15:00	2027年 3/11（木）	2027年3/24（水） ［入学金・学費等 一括納入］

■試験当日のスケジュール

●音楽学部演奏学科の実技試験についてはP.38 ～ 40を参照してください。



■出願資格

●次の１～３のいずれかに該当する者。

1　高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、および2027年３月卒業見込みの者。

2　通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および2027年３月修了見込みの者。

3　学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2027年３月31日までにこれに該当する見込みの者（具体的には以下①～⑥のいずれか）。または、韓国高等学校もしくは朝鮮高級学校を修了した者および2027年3月修了見込みの者。

①外国において、学校教育における12年の課程を修了した者および2027年３月31日までに修了見込みの者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。

②文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者および2027年３月31日までに修了見込みの者。

③専修学校の高等課程（修業年限が３年以上であること、かつその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者および2027年３月31日までに修了見込みの者。

④文部科学大臣の指定した者。

⑤高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業認定試験に合格した者および2027年３月31日までに合格見込みの者（旧規定による大学入学資格検定に合格した者を含む）で2027年３月31日までに18歳に達する者。

⑥本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で2027年３月31日までに18歳に達する者。なお、個別の入学資格審査によって出願資格の認定を希望する者は、出願開始日の１ヶ月前までにアドミッションセンターに連絡すること。

■試験地

●学外試験会場を12か所用意しています。試験会場の詳細はP.41 ～ 45を参照してください。

兵庫（西宮）本学会場：中央キャンパス・上甲子園キャンパス

学 外 試 験 会 場：東京・金沢・名古屋・京都・和歌山・米子・岡山・広島・高松・松山・福岡・那覇

●兵庫（西宮）本学会場を選択した場合は、出願する学部によりキャンパスが異なります。建築学部は上甲子園キャンパス、それ以外の学部は中央キャンパスでの受験となります。建築学部とそれ以外の学部を併願した場合も中央キャンパスでの受験となります。

●音楽学部演奏学科は学外試験会場はありません。

■入試の特徴

❶ 本学の複数学科（専攻）や他大学との併願が可能（専願制ではありません）

1つの判定型につき、1学科（専攻）に出願可能です。1度の試験で最大3つの判定型を併願可能なので、最大3学科（専攻）に出願できます。もちろん、同じ学科（専攻）を複数の判定型で出願することも可能です。

❷ 学科試験２科目で判定

学科試験を120分間で2科目、マークシート方式で実施します（音楽学部演奏学科は実技試験を実施）。

❸ 強みを活かせる多様な判定型を用意

必須の判定型に加え、高得点科目や英語外部検定スコアなど、強みを活かせるオプションの判定型を用意。1回の受験で複数の判定型を併願することで、合格のチャンスが広がります。

❹ 最大４年間※授業料全額給付の奨学金にチャレンジ可能

一般選抜（後期）を出願した方も、共通テスト利用型の成績優秀者対象の奨学金制度にチャレンジできます。対象者には、最大4年間※授業料を全額給付します。詳細はP.36を参照。

※進級ごとに継続可否の審査を行います。薬学科は最大6年間です。

■判定型

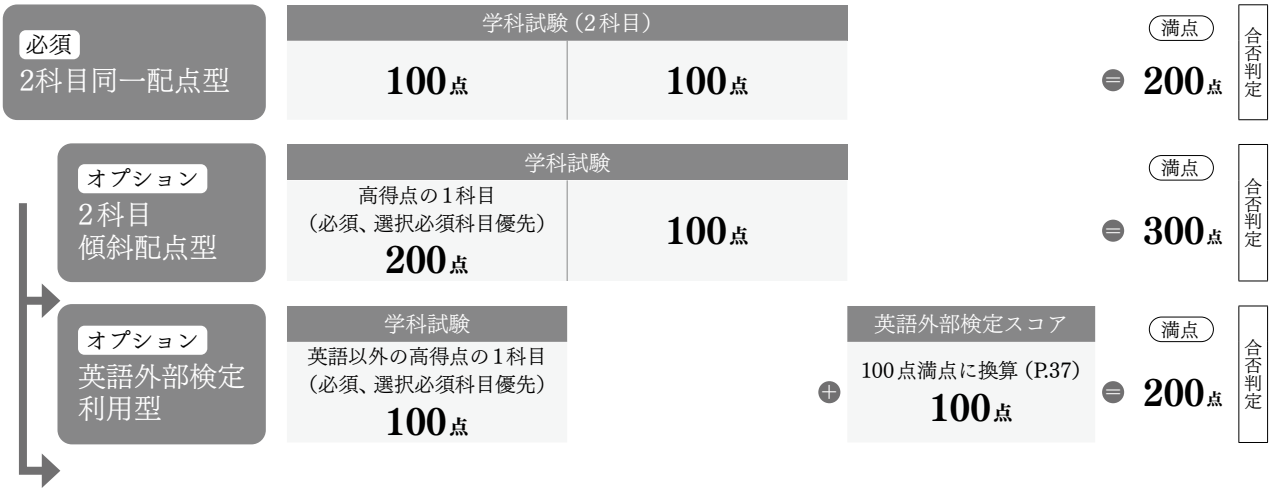
必須 2科目同一配点型	学科試験2科目※（100点×2）で判定します。必須の判定型です。
オプション 2科目傾斜配点型	受験した2科目のうち、必須科目か選択必須科目がある場合はその科目を、2科目とも選択科目の場合は高得点科目を2倍（200点）にし、もう1科目（100点）と合わせて判定します。 演奏学科は出願できません。
オプション 英語外部検定利用型	受験した英語以外の科目のうち、必須科目か選択必須科目がある場合はその科目と、2科目とも選択科目の場合は高得点の1科目（100点）と、英語外部検定スコア（P.37参照）で判定します。演奏学科は出願できません。

※音楽学部演奏学科は実技試験の1科目（200点）で判定します。

●合否判定は判定型ごとに行います。
●「2科目同一配点型」の出願が必須です。オプション（「2科目傾斜配点型」、「英語外部検定利用型」）のみでの出願はできません。

■判定方法・配点

■1回の試験で最大3つの判定型に出願でき（下図参照）、合否判定が3回受けられます。
■1つの判定型につき1学科（専攻）に出願可能です。1つの判定型で複数学科（専攻）を出願することはできません。
■科目が同じであれば、「2科目傾斜配点型」と「英語外部検定利用型」は、「2科目同一配点型」で出願した学科（専攻）と同じ学科（専攻）でも異なる学科（専攻）でも併願できます。
■音楽学部演奏学科の「2科目同一配点型」は、実技試験1科目（200点）で判定します。「2科目傾斜配点型」と「英語外部検定利用型」は出願できません。また、他学科との併願もできません。



■科目

■**下表を確認の上、2科目を選択**してください。**同じ教科の中からは1科目しか選択できません**（例えば「理科」からは『化学』か『生物』のどちらかを１科目のみ）。演奏学科は実技試験1科目で判定します。

■**学科試験の科目は受験当日に選択してください。出願時の申告は不要で、当日全科目を掲載した問題冊子を配布します。科目の選択には十分注意してください。**

■下表の各学科が指定する2科目を受験しなかった場合は、すべての判定型において合否判定対象外となります。

■学科試験はすべてマークシート方式です。120分間で2科目を連続で解答してください。

●は必須科目、◎は選択必須科目、○は選択科目

教科 / 科目 / 学科［専攻］	国語		外国語	数学		理科		実技
	どちらか1科目		英語	どちらか1科目		どちらか1科目		
	国語(1)	国語(2)		数学(1)	数学(2)	化学	生物	
日本語日本文学科	—	●	○	○	○	○	○	—
歴史文化学科	◎	◎	○	○	○	○	○	—
英語グローバル学科 ［英語文化専攻］ ［グローバル・コミュニケーション専攻］	○	○	●	○	○	○	○	—
教育学科 心理学科 社会福祉学科 健康・スポーツ科学科 スポーツマネジメント学科 生活環境学科 社会情報学科［社会・メディア専攻］ 食創造科学科 看護学科 経営学科 応用音楽学科	○	○	○	○	○	○	○	—
社会情報学科［コンピュータ・AI専攻］	○	○	○	◎	◎	○	○	—
食物栄養学科 薬学科 健康生命薬科学科 環境共生学科	○	○	○	○	○	◎	◎	—
建築学科	○	○	○	—	●	—	—	—
景観建築学科	○	○	○	—	●	—	○	—
演奏学科	—	—	—	—	—	—	—	●

■各科目の出題範囲

国語(1)　⇒現代の国語、言語文化（古文・漢文を除く）
国語(2)　⇒現代の国語、言語文化（漢文を除く）
英語　　⇒英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ、論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
数学(1)　⇒数学Ⅰの全範囲、数学Ａの全範囲
数学(2)　⇒数学Ⅰ・Ⅱの全範囲、数学Ａの全範囲、数学Ｂ（数列）、数学Ｃ（ベクトル）
化学　　⇒化学基礎および化学の全範囲
生物　　⇒生物基礎および生物の全範囲

11. 共通テスト利用型（前期）・（後期）

・音楽学部 演奏学科、応用音楽学科は、共通テスト利用型による学生募集を行いません。
・「入試成績優秀者対象奨学金制度」があります。詳しくはP.36を参照してください。

■入試日程

入試区分	出願期間	試験日時	合格発表日	入学手続（納入期限日）
共通テスト利用型 前　期	2027年 12/21（月）～ 1/29（金）〈消印有効〉	2027年 1/16（土） 1/17（日） （大学入学共通テスト）	2027年 2/13（土）	2027年2/26（金）［入学金納入］ 2027年3/24（水）［学費等納入］
共通テスト利用型 後　期	2027年 2/15（月）～ 3/10（水）〈消印有効〉		2027年 3/18（木）	2027年3/24（水）［入学金・学費等一括納入］

■出願資格

●次の１～３のいずれかに該当する者で「令和9年度大学入学共通テスト」を受験した者。
1　高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、および2027年３月卒業見込みの者。
2　通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および2027年３月修了見込みの者。
3　学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2027年３月31日までにこれに該当する見込みの者（具体的には以下①～⑥のいずれか）。または、韓国高等学校もしくは朝鮮高級学校を修了した者および2027年3月修了見込みの者。

①外国において、学校教育における12年の課程を修了した者および2027年３月31日までに修了見込みの者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
②文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者および2027年３月31日までに修了見込みの者。
③専修学校の高等課程（修業年限が３年以上であること、かつその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者および2027年３月31日までに修了見込みの者。
④文部科学大臣の指定した者。
⑤高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業認定試験に合格した者および2027年３月31日までに合格見込みの者（旧規定による大学入学資格検定に合格した者を含む）で2027年３月31日までに18歳に達する者。
⑥本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で2027年３月31日までに18歳に達する者。なお、個別の入学資格審査によって出願資格の認定を希望する者は、出願開始日の１ヶ月前までにアドミッションセンターに連絡すること。

■入試の特徴

❶ 共通テストの得点のみで判定、個別試験はありません

本学独自試験では実施しない科目も含め、多様な科目から高得点科目を自動採用します。前期は３科目、後期は２科目または３科目を判定に使用します（建築学科と景観建築学科は前期・後期ともに４科目）。

❷ 本学の複数学科（専攻）や他大学との併願が可能

共通テスト受験科目が、各学科（専攻）の合否判定使用科目を満たしていれば、複数学科（専攻）の併願が可能で、最大21学科（専攻）の出願が可能です。

❸ 最大４年間※授業料全額給付の奨学金制度

共通テスト利用型において「入試 成績優秀者対象 奨学金制度」を実施します。奨学金給付については合否判定と同時に判定され、対象になれば、授業料が最大4年間※全額給付されます（毎年進級時に継続可否の審査を行います）。合否判定に採用した科目の合計得点率が70%以上かつ成績上位30%以内で対象となります。公募制推薦入試等の他の併願制入試で合格された方もチャレンジできます。（詳細はP.36参照）
※薬学科は最大6年間

❹ 自己採点後の出願が可能

共通テスト利用型は、前期・後期と2回チャンスがあり、それぞれ個別に判定を行います。出願期間は前期：1/29まで、後期：3/10までと、どちらも自己採点後の出願が可能です。前期で成績優秀の奨学金対象とならなかった方が、後期に対象となった事例もありますので、ぜひチャレンジしてください。

■合否判定使用教科・科目と配点

●は必須科目、◎は選択必須科目、○は選択科目

学科［専攻］ ＼ 教科／科目 ／ 必要教科科目数・配点		国語		外国語	数学			地理歴史・公民						理科					情報
		近代以降の文章	近代以降の文章＋古文・漢文	英語（リスニング含む）※1	数学Ⅰ	数学Ⅰ、数学A	数学Ⅱ、数学B、数学C	地理総合、地理探究	歴史総合、日本史探究	歴史総合、世界史探究	公共、倫理	公共、政治・経済	地理総合／歴史総合／公共 ※2	生物基礎／地学基礎／物理基礎／化学基礎 ※2	物理	化学	生物	地学	情報Ⅰ
日本語日本文学科 歴史文化学科	前期3教科300点 後期2教科200点	—	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
					高得点の1科目採用			高得点の1科目採用						高得点の1科目採用					
英語グローバル学科 ［英語文化専攻］ ［グローバル・コミュニケーション専攻］	前期3教科300点 後期2教科200点	○	—	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
					高得点の1科目採用			高得点の1科目採用						高得点の1科目採用					
教育学科	前期・後期3教科300点	●	—	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
					高得点の1科目採用			高得点の1科目採用						高得点の1科目採用					
心理学科 社会福祉学科 健康・スポーツ科学科 スポーツマネジメント学科 生活環境学科 社会情報学科［社会・メディア専攻］ 食創造科学科 経営学科	前期3教科300点 後期2教科200点	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
					高得点の1科目採用			高得点の1科目採用						高得点の1科目採用					
社会情報学科［コンピュータ・AI専攻］	前期・後期3教科300点	○	—	○	—	◎	◎	—						○	○	○	○	○	○
					高得点の1科目採用									高得点の1科目採用					
食物栄養学科	前期・後期3教科300点	○	—	●	○	○	○	—						◎ 化学基礎／生物基礎	—	◎	◎	—	○
					高得点の1科目採用									高得点の1科目採用					
建築学科 景観建築学科	前期・後期4科目400点	○	—	○	—	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
								高得点の1科目採用						高得点の1科目採用					
薬学科 健康生命薬科学科	前期・後期3科目300点	—		○	—	○	○	—						—	○	◎	◎	—	—
					高得点の1科目採用									高得点の1or2科目採用					
環境共生学科	前期・後期3教科300点	○	—	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	—
					高得点の1科目採用			高得点の1科目採用						高得点の1科目採用					
看護学科	前期・後期3教科300点	○	—	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○ 物理基礎／化学基礎／生物基礎	○	○	○	—	—
					高得点の1科目採用			高得点の1科目採用						高得点の1科目採用					

・各科目100点満点に換算します。
・各学科（専攻）が指定する教科・科目数を超えて受験した場合は、高得点科目を採用します。
※1 「外国語」の『英語』は［リーディング（筆記）4：リスニング1］の配点比率で取り扱います。リスニングを受験していない場合は『英語』は合否判定に使用しません。ただし、リスニングの受験免除者はリーディングの得点を100点満点に換算し『英語』の得点とします。
※2 「地理総合／歴史総合／公共」および「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」の受験者は、必ず出題範囲のうち2つを選択解答してください。

12. 入試 成績優秀者対象 奨学金制度（給付）について

共通テスト利用型(前期)・(後期)において、入学試験成績優秀者に奨学金を給付する「入試 成績優秀者対象 奨学金制度(給付)」を実施します。条件を満たせば最大4年間(薬学科は6年間)、年間授業料の全額が給付されます。

1．対象試験区分

共通テスト利用型(前期)・(後期)

※公募制推薦入試などの併願制入試合格者(入学手続き完了者含む)および一般選抜(前期)・(後期)の志願者も出願できます。その際、共通テスト利用型(前期)・(後期)の入学検定料は必要になります。

2．入学時の給付対象者

次の各項のすべてに該当する者

⑴ 対象学科(専攻)合格者

⑵ 対象学科(専攻)の合否判定採用科目の合計得点率が70%以上の者の中で成績上位30%以内の者

⑶ 当該学科(専攻)に入学した者

3．通知方法

共通テスト利用型(前期)・(後期)の合否判定通知書発送時、対象者にのみ通知します。

4．奨学金の種類

給付

5．給付額

年間授業料の相当額を最大４年間(薬学科は６年間)。

２年次以降は上記対象者を毎年進級時に審査し、各学科にて成績(累積 GPA 順位)上位10% 以内なら継続とします。

対 象 学 科 (専 攻)※1	1 年次給付額
薬学	1,529,000円
看護	1,372,000円
健康生命薬科学	1,151,000円
建築、景観建築	1,140,000円
環境共生	1,120,000円
教育、心理、社会福祉、健康・スポーツ科学、スポーツマネジメント、生活環境、食物栄養、食創造科学	1,013,000円
社会情報(情報メディア専攻、情報サイエンス専攻)	1,008,000円
日本語日本文学、歴史文化	911,000円
英語グローバル(英語文化専攻、グローバル・コミュニケーション専攻)	911,000円
経営	815,000円

※ 音楽学部は共通テスト利用型(前期)・(後期)による募集を実施していないため、本制度の対象外です。

6．給付方法

入学後、本人指定の口座に入金します。

注意事項

⑴ 奨学金の給付を受けるには、共通テスト利用型(前期)・(後期)の入学手続き期間に共通テスト利用型(前期)・(後期)の正規の入学手続き(入学金および学費等納付金)を完了してください。入学後に当該学科の奨学金を本人指定口座に入金します。

⑵ 公募制推薦入試などの併願制入試に出願された学科と同じ学科でも異なる学科でも出願可能です。

⑶ 共通テスト利用型(前期)・(後期)には、すでに公募制推薦入試などの他の併願制入試の入学手続きを完了されている方も出願できます。

⑷ 本制度の対象になられた場合、上記⑴の手続き完了後、対象学科に入学される方は他の入試で完了された入学手続金(入学金および学費等納付金)は、入学辞退の手続き完了後に全額返還します(詳細は合否判定通知に同封する書類をご確認のうえ、入試ポータルサイトの「入学手続き」内の「入学辞退」より手続きしてください)。

⑸ 国の高等教育の修学支援新制度に申請される方も申請できます。

13. 英語外部検定利用型について

公募制推薦入試および一般選抜において学科試験１科目の得点と、英語外部検定スコアを100点満点に換算した得点の合計で合否判定をします（公募制推薦入試は調査書と志望理由書を含む）。

※「英語外部検定利用型」のみでの出願はできません。対象の英語外部検定は実用英語技能検定(英検®)およびGTECです。

みなし得点換算表

①公募制推薦入試、一般選抜ともに英語外部検定〔実用英語技能検定（英検®）またはGTECに限る〕のスコアを下表に基づいて、みなし得点に換算し判定します。

②表内に記載のスコア未満の場合は、合否判定の対象になりません。

③実用英語技能検定（英検®）は**受験した級の合否にかかわらず**、CSEスコアに基づき得点換算します。

④実用英語技能検定（英検®）は従来型、S-CBT、S-Interviewのいずれも対象です（新設の準２級プラスも含む）。

⑤GTECはAdvanced、Basic、Core、CBTのオフィシャルスコアに限ります（アセスメント版は不可）。

（例）実用英語技能検定（英検®）について、２級を受験しCSEスコア2000の場合、みなし得点は75点になります。
GTECについて、スコアが900の場合、みなし得点は70点になります。

実用英語技能検定（英検®）				
CSEスコア	準2級	準2級プラス	2級	準1級／1級
	みなし得点			
2300～	70点	75点	85点	100点
2125～2299	70点	75点	85点	85点
1950～2124	70点	75点	75点	75点
1825～1949	70点	70点	70点	70点
1700～1824	65点	65点	65点	65点

2024年1月以降に受験したものに限る

GTEC	
スコア	みなし得点
1180～	100点
1050～1179	85点
930～1049	75点
810～929	70点
680～809	65点

2024年4月以降に受験したものに限る

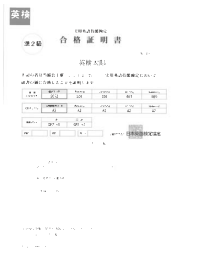
提出書類について

①資格・スコアは、**みなし得点換算表に記載の年月以降に受験したものだけを利用可能**とします。

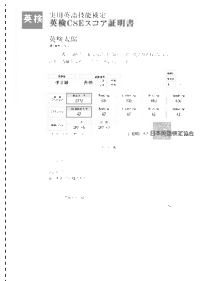
②実施団体が証明する正式文書のコピーを出願書類に同封して提出してください（下図参照）。提出書類について英検® は、紙の「合格証明書」または「英検CSEスコア証明書」が対象です（**「デジタル合格証明書」、「デジタル英検 CSE スコア証明書」、「個人成績表」は不可**）。

GTEC（検定版〔Advanced, Basic, Core〕、CBTタイプ）は、「OFFICIAL SCORE CERTIFICATE」が対象です（GTEC SCORE REPORTは不可）。

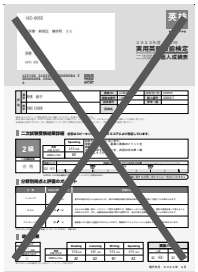
㋐英検
合格証明書（和文・英文どちらでも可）



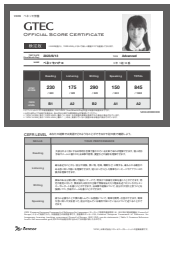
英検CSEスコア証明書



※「個人成績表」は不可



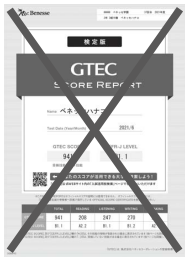
㋑GTEC（検定版）
検定版：OFFICIAL SCORE CERTIFICATE



GTEC（CBTタイプ）
CBTタイプ：OFFICIAL SCORE CERTIFICATE



※「GTEC SCORE REPORT」は不可



注１　証明書類については、**検定受験後、手元に届くまで時間を要することがありますので、余裕を持ってご準備ください。**

注２　本学の試験に合格し、英語外部検定利用型で入学手続きをした場合、入学時に英語外部検定証明書・スコアシートの原本の提出が必要です。原本が手元にない場合、再発行に時間を要することがありますので、余裕を持ってご準備ください。再発行に要する時間や費用については、各団体のホームページよりご確認ください。

14. 音楽学部演奏学科実技について

公募制推薦入試・一般選抜 共通 実技試験

1 実技試験について

■実技は出願された試験日ごとに実施します。一般選抜［前期］を両日出願した場合は、両日実技試験を実施します。
■実技は暗譜で演奏してください。ただし、管楽器（フルート、オーボエ、クラリネット、ファゴット、サクソフォン、ホルン、トランペット、トロンボーン）のみ暗譜の必要はありません。
■ピアノの試験は全て反復なしで演奏してください。
■声楽とミュージカル歌唱のピアノ伴奏者は本学で用意します。管弦楽器には伴奏がつきません。
■「実技試験申告書」は出願の際、提出してください。記載順に演奏してください。
■時間の都合により演奏途中でカットする場合があります。

2 試験日当日のスケジュール

音楽館4・5階の練習室は、全日程試験日当日の午前11時から解放しており、実技試験開始まで使用できます（無料）。
実技を終えた受験生から解散となりますので、終了時刻は前後します。

■公募制推薦入試
［前期］11/3（火・祝）
［後期］11/23（月・祝）

13：40 ▶	指定教室集合・オリエンテーション
14：00 ～▶	実技試験開始
～ 17：00 ▶	実技試験終了

■一般選抜［前期］
1/24（日）、1/25（月）

～ 12：20 ▶	学科試験1科目（国or英）
13：10 ▶	指定教室集合・オリエンテーション
13：30 ～▶	実技試験開始
～ 17：00 ▶	実技試験終了

■一般選抜［後期］
3/2（火）

12：40 ▶	指定教室集合・オリエンテーション
13：00 ～▶	実技試験開始
～ 17：00 ▶	実技試験終了

3 実技試験課題について

声楽・ミュージカルコース

声楽専修　任意の楽曲２曲を暗譜で歌唱してください。２曲とも伴奏用楽譜にブレスの箇所を記入して、出願時に提出してください（のり付け不要）。また、楽譜の余白部分に受験生氏名を記入してください。

ミュージカル専修

課題①および課題②を行ってください。

課題①

ミュージカル歌唱　自由曲１曲
（注）日本で上演されているミュージカルで楽譜が出版されているものに限ります（映画上映のみの作品は認めない）。自作曲不可。
ミュージカル曲を暗譜して歌唱してください（言語は問わない。ただし、楽譜に記載の歌詞と異なる言語で歌唱する場合は提出する楽譜に歌詞を書き込むこと）。ピアノ伴奏の付いた楽譜（コードのみの伴奏譜は不可）にブレスの箇所を記入して、出願時に提出してください（のり付け不要）。また、楽譜の余白部分に受験生氏名を記入してください。

課題②

以下の３種類から１つ選択してください。

【ミュージカル歌唱】
自由曲１曲（ただし、課題①以外の楽曲）
（注）日本で上演されているミュージカルで楽譜が出版されているものに限ります（映画上映のみの作品は認めない）。自作曲不可。
ミュージカル曲を暗譜して歌唱してください（言語は問わない。ただし、楽譜に記載の歌詞と異なる言語で歌唱する場合は提出する楽譜に歌詞を書き込むこと）。ピアノ伴奏の付いた楽譜（コードのみの伴奏譜は不可）にブレスの箇所を記入して、出願時に提出してください（のり付け不要）。また、楽譜の余白部分に受験生氏名を記入してください。

【クラシック歌唱】
任意の日本歌曲、イタリア歌曲より1曲を暗譜で歌唱してください。伴奏用楽譜にブレスの箇所を記入して、出願時に提出してください（のり付け不要）。また、楽譜の余白部分に受験生氏名を記入してください。

【ダンス】
右記のQRコードを読み取り、動画の振り付けを覚えて踊ってください。
https://www.mukogawa-u.ac.jp/~nyushi/practical_skills/music/

ピアノ・管弦楽器コース

（ピアノ・ヴァイオリン・ヴィオラ・チェロ・フルート・オーボエ・クラリネット・ファゴット・サクソフォン・ホルン・トランペット・トロンボーン）

ピアノ専修

J.S.Bach, J.Haydn, W.A.Mozart, L.v.Beethoven, F.Schubert, F.Mendelssohn, F.Chopin, R.Schumann, F.Liszt, J.Brahms, C.Saint-Saëns, E.Chabrier, E.Grieg, G.Fauré, C.Debussy, A.Scriabin, S.Rachmaninoff, M.Ravel, B.Bartók, S.Prokofieffより2人の作曲家を選び、それぞれの作曲家の作品を1〜数曲（合計7分以上）演奏してください。

＊J.S.Bachは平均律クラヴィア曲集第1巻、あるいは第2巻の中から1曲を選択して、Prelude、Fugaともに演奏してください。
＊ソナタの場合は、選曲する楽章も明記してください。
＊変奏曲の抜粋は認めません。

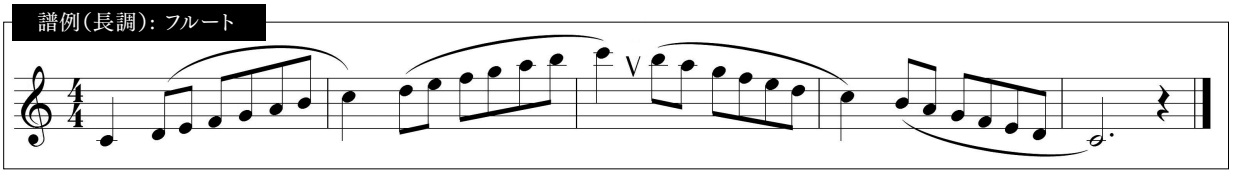
管弦楽器専修

次の（1）と（2）を演奏してください。

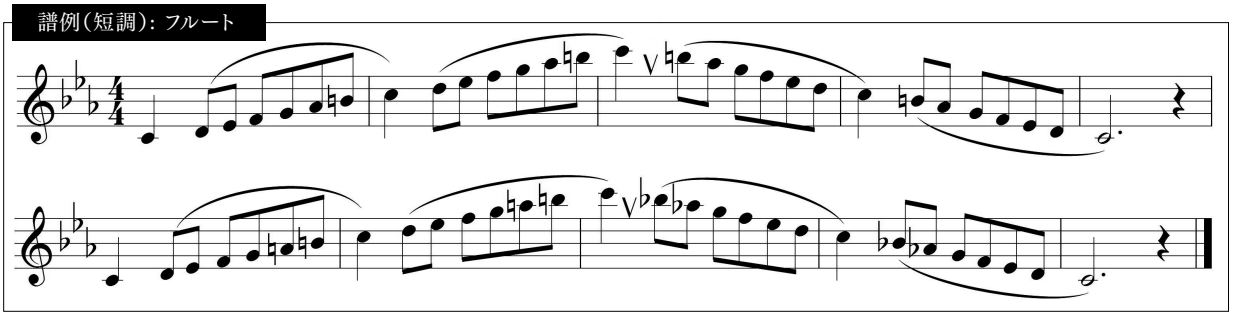
ヴァイオリン	（1）C.Flesh：Scale Systemより C dur　No.5 音階とアルペジオ。 スラ―は楽譜通り。速度は任意。 （2）任意の楽曲1曲（カデンツが独立している楽曲については、カデンツを省略してもよい）。
ヴィオラ	（1）C.Flesh：Scale System（ヴィオラ用 C.フィッシャー版）より C dur　No.5 音階とアルペジオ スラ―は楽譜通り。速度は任意。 （2）任意の楽曲1曲（カデンツが独立している楽曲については、カデンツを省略してもよい）。
チェロ	（1）J.Loeb：Gammes et arpèges pour violoncelle（ビヨドウ版）より 任意の調で3オクターブの音階と3オクターブの分散3度。 ボウイングおよび速度は自由。 （2）任意の楽曲1曲（カデンツが独立している楽曲については、カデンツを省略してもよい）。
フルート	（1）音階 調号3つまでの長調と短調から2オクターブで調は当日指定。 下記の譜例に従い演奏してください。速度は♩＝80 〜 100。 （2）E.Köhlerの練習曲 Op.33-1またはOp.33-2より任意の1曲。
クラリネット	（1）R.Eichler：Scales for Clarinetより 調号2つまでの長調で調は当日指定。 （2）C.Roseの32の練習曲より任意の1曲。
サクソフォン	（1）須川展也：サクソフォンのためのトレーニングブック（音楽之友社）より 調号3つまでの長調、短調（和声的短音階）の①の音階で調は当日指定。 スラーで演奏してください（反復なし）。速度は♩＝80 〜 120。 （2）M.Muleのフェルリング：サクソフォンのための48の練習曲（ルデュック版）より任意の1曲。
ホルン	（1）音階 調号2つまでの長調（実音）で調は当日指定。 下記の譜例に従いノン・レガートで演奏してください。速度は♩＝60 〜 120。 （2）W.A.Mozart:協奏曲 第3番 変ホ長調 KV447より第1楽章（カデンツ無し）
オーボエ ファゴット トランペット トロンボーン	（1）音階 調号2つまでの長調（実音）で調は当日指定。 下記の譜例に従いノン・レガートで演奏してください。速度は♩＝60 〜 120。 （2）任意の楽曲1曲（3分以上）を演奏してください。

譜　例

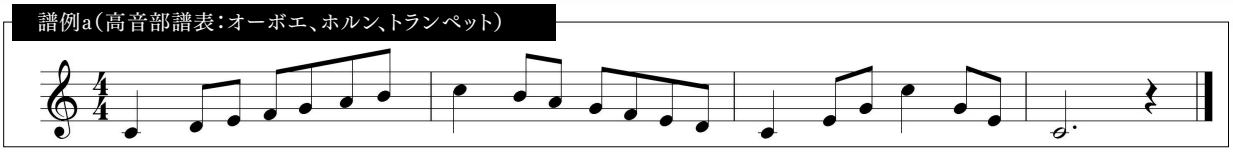
譜例(長調): フルート



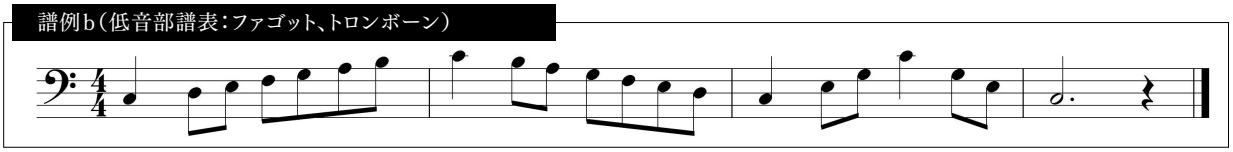
譜例(短調): フルート



譜例a(高音部譜表:オーボエ、ホルン、トランペット)



譜例b(低音部譜表:ファゴット、トロンボーン)



4 入学後の専修および授業について

■音楽学部演奏学科の専修は、声楽・ミュージカル・ピアノ・ヴァイオリン・ヴィオラ・チェロ・フルート・オーボエ・クラリネット・ファゴット・サクソフォン・ホルン・トランペット・トロンボーンです。

■演奏学科では、受験した実技が入学後の主専実技（個人レッスン）となります。ただし、ミュージカル専修の主専実技（個人レッスン）はミュージカル歌唱のみです。

5．実技試験に当たっての注意事項

⑴　試験当日は、Web 受験票に添付する文書に記載の指定教室に入室してください。

⑵　実技試験に関する説明を行いますので、各入試の時間割を確認し、オリエンテーション開始までに指定教室に入室してください。

一般選抜（前期)･(後期）のみ、受験する実技試験日の前日に限り 2 時間を限度に無料で練習室を使用できます（13時から受け付け､16時には練習室を退室していただきます)。ダンスの練習はできません。希望者は「実技試験申告書」の所定の欄に☑を付けて申し込んでください（希望者多数の場合は、遠隔地の受験生を優先とします)。練習当日は音楽学部にお越しください。なお、一般選抜（前期）で 2 日目のみ受験の方は、練習室を使用する旨を正門にて 2 日目の受験票を提示し、ご説明のうえ、音楽館へお越しください。お付き添いの方の入館はご遠慮ください。

申し込み後にキャンセルする場合は、必ず音楽学部（Tel：0798–45–3580）までお知らせください。

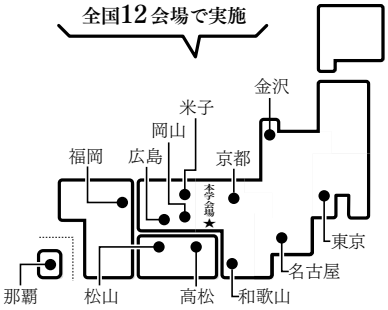
15. 試験地および試験会場について

兵庫（西宮）本学会場のほか、全国12会場でも試験を実施。遠方にお住まいの方も、より近い会場で受験できます。

兵庫（西宮）本学会場を選択した場合は、出願する学部によりキャンパスが異なります。建築学部は上甲子園キャンパス、それ以外の学部は中央キャンパスでの受験となります。建築学部とそれ以外の学部を同一試験日において併願した場合も中央キャンパスです。

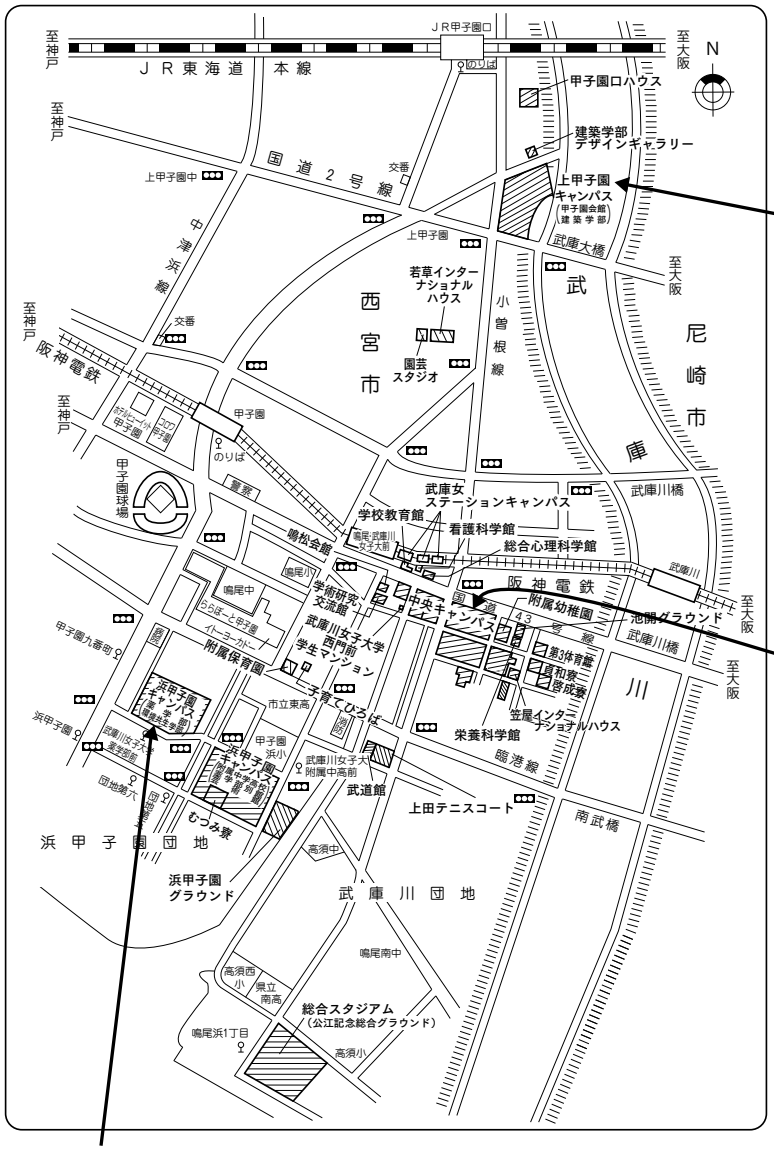
※音楽学部演奏学科は、学外試験会場はありません。

付添者控室および食堂の営業はありません。一般選抜（前期）では、本学会場・学外試験会場ともに受験生控室（自習室）を準備しています。



1．兵庫（西宮）本学会場：中央キャンパス・上甲子園キャンパス

〔交通アクセス〕



×浜甲子園キャンパスでは実施しません。
薬学部・環境共生学部は中央キャンパスで実施します。

上甲子園キャンパス

建築学部

最寄駅

JR東海道本線（JR神戸線）「甲子園口駅」から徒歩約10分

中央キャンパス

- 文学部
- 教育学部
- 心理・社会福祉学部
- 健康・スポーツ科学部
- 生活環境学部
- 社会情報学部
- 食物栄養科学部
- 音楽学部
- 薬学部
- 環境共生学部
- 看護学部
- 経営学部

最寄駅

阪神電車「鳴尾・武庫川女子大前駅」から徒歩約7分

2．学外試験会場

① 公募制推薦入試（前期）・（後期）

音楽学部演奏学科の実技試験会場は兵庫（西宮）本学会場のみです。学外試験会場では実施しませんので、ご注意ください。

② 一般選抜（前期）・（後期）

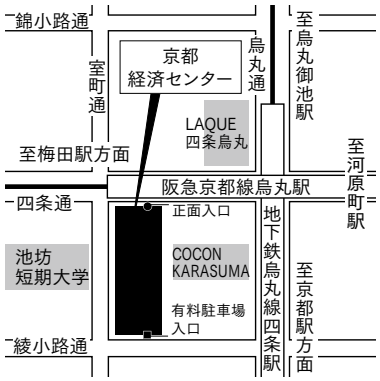
音楽学部演奏学科の試験会場は兵庫（西宮）本学会場のみです。学外試験会場では実施しませんので、ご注意ください。

※以下に掲載の地図は2026年７月末時点のものです。最新の情報はご自身でご確認ください。

東京	公募制推薦入試（前期）〔11月3日（火・祝）午前・午後〕	公募制推薦入試（後期）〔11月23日（月・祝）午後〕	一般選抜（前期）〔1月24日（日）・25日（月）〕	一般選抜（後期）〔3月2日（火）〕	試験会場	リファレンス西新宿大京ビル
					所在地	新宿区西新宿7-21-3 西新宿大京ビル2F
					交通案内	JR「新宿駅」西口から徒歩約8分 東京メトロ丸の内線「西新宿駅」1番出口から徒歩約1分
石川（金沢）	公募制推薦入試（前期）〔11月3日（火・祝）午前・午後〕	公募制推薦入試（後期）〔11月23日（月・祝）午後〕	一般選抜（前期）〔1月24日（日）・25日（月）〕	一般選抜（後期）〔3月2日（火）〕	試験会場	豊穣学園金沢医療技術専門学校
					所在地	金沢市堀川新町7番1号
					交通案内	JR「金沢駅」兼六園口（東口）から徒歩約5分
愛知（名古屋）	公募制推薦入試（前期）〔11月3日（火・祝）午前・午後〕	公募制推薦入試（後期）〔11月23日（月・祝）午後〕	一般選抜（前期）〔1月24日（日）・25日（月）〕	一般選抜（後期）〔3月2日（火）〕	試験会場	AP 名古屋
					所在地	名古屋市中村区名駅4−10−25 名駅 IMAI ビル 8 階
					交通案内	JR「名古屋駅」から徒歩約5分 名鉄・近鉄「名古屋駅」から徒歩約2分

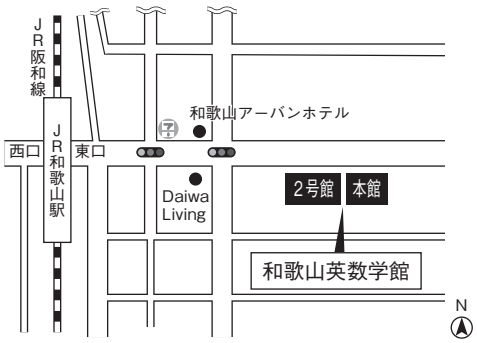
京都

公募制推薦入試（前期）〔11月3日（火・祝）午前・午後〕	
公募制推薦入試（後期）〔11月23日（月・祝）午後〕	
一般選抜（前期）〔1月24日（日）・25日（月）〕	
一般選抜（後期）〔3月2日（火）〕	
試験会場	京都経済センター
所在地	京都市下京区四条通室町東入 函谷鉾町78番地
交通案内	京都市営地下鉄烏丸線「四条駅」北改札出てすぐ 阪急電車京都線「烏丸駅」26番出口直結 京都市営バス「四条烏丸」徒歩すぐ



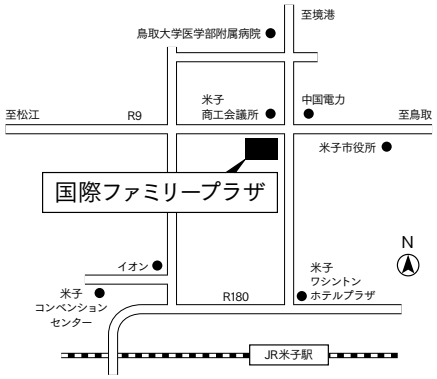
和歌山

公募制推薦入試（前期）〔11月3日（火・祝）午前・午後〕	
公募制推薦入試（後期）〔11月23日（月・祝）午後〕	
一般選抜（前期）〔1月24日（日）・25日（月）〕	
一般選抜（後期）〔3月2日（火）〕	
試験会場	和歌山英数学館
所在地	和歌山市太田2−13−12
交通案内	JR「和歌山駅」東口から徒歩約3分



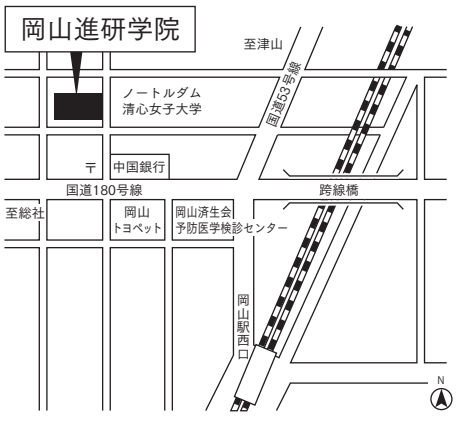
鳥取（米子）

公募制推薦入試（前期）〔11月3日（火・祝）午前・午後〕	
公募制推薦入試（後期）〔11月23日（月・祝）午後〕	
一般選抜（前期）〔1月24日（日）・25日（月）〕	
一般選抜（後期）〔3月2日（火）〕	
試験会場	国際ファミリープラザ
所在地	米子市加茂町2−180
交通案内	JR「米子駅」から徒歩約7分



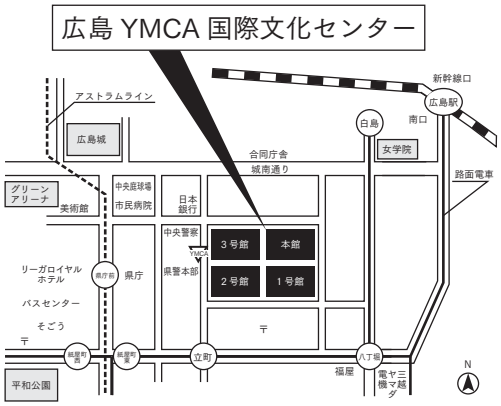
岡山

公募制推薦入試（前期）〔11月3日（火・祝）午前・午後〕	
公募制推薦入試（後期）〔11月23日（月・祝）午後〕	
一般選抜（前期）〔1月24日（日）・25日（月）〕	
一般選抜（後期）〔3月2日（火）〕	
試験会場	岡山進研学院
所在地	岡山市北区伊福町2−10−27
交通案内	JR「岡山駅」西口から徒歩約10分



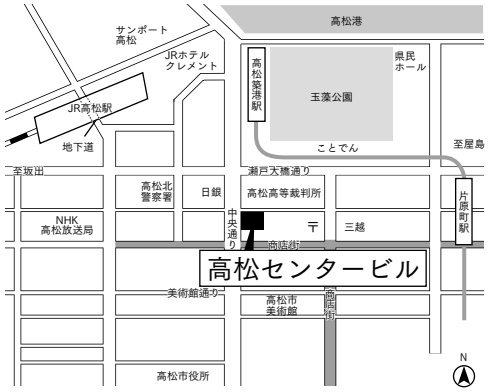
広島

一般選抜（後期）〔3月2日(火)〕	
一般選抜（前期）〔1月24日(日)・25日(月)〕	
公募制推薦入試（後期）〔11月23日(月・祝)〕 午後	
公募制推薦入試（前期）〔11月3日(火・祝)〕 午前・午後	
試験会場	広島YMCA国際文化センター
所在地	広島市中区八丁堀7−11
交通案内	広島電鉄「立町」電停から徒歩約3分 アストラムライン「県庁前駅」から徒歩約5分



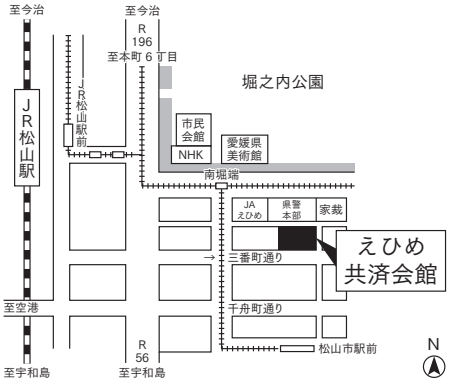
香川（高松）

一般選抜（後期）〔3月2日(火)〕	
一般選抜（前期）〔1月24日(日)・25日(月)〕	
公募制推薦入試（後期）〔11月23日(月・祝)〕 午後	
公募制推薦入試（前期）〔11月3日(火・祝)〕 午前・午後	
試験会場	高松センタービル
所在地	高松市寿町2−4−20
交通案内	JR「高松駅」から徒歩約10分 ことでん「高松築港駅」から徒歩約6分



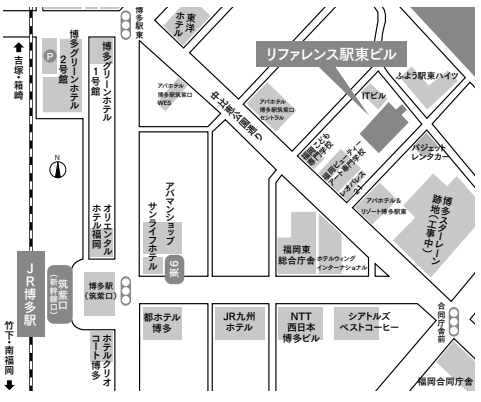
愛媛（松山）

一般選抜（後期）〔3月2日(火)〕	
一般選抜（前期）〔1月24日(日)・25日(月)〕	
公募制推薦入試（後期）〔11月23日(月・祝)〕 午後	
公募制推薦入試（前期）〔11月3日(火・祝)〕 午前・午後	
試験会場	えひめ共済会館
所在地	松山市三番町5−13−1
交通案内	伊予鉄道「松山市駅」から徒歩約5分



福岡

一般選抜（後期）〔3月2日(火)〕	
一般選抜（前期）〔1月24日(日)・25日(月)〕	
公募制推薦入試（後期）〔11月23日(月・祝)〕 午後	
公募制推薦入試（前期）〔11月3日(火・祝)〕 午前・午後	
試験会場	リファレンス駅東ビル
所在地	福岡市博多区博多駅東1丁目16−14 リファレンス駅東ビル7F
交通案内	JR「博多駅」筑紫口から徒歩約4分



沖縄（那覇）	公募制推薦入試（前期）〔11月3日（火・祝）午前・午後〕	試験会場	資格の大原　沖縄校	
	公募制推薦入試（後期）〔11月23日（月・祝）午後〕	所在地	那覇市泉崎１−13−3	
	一般選抜（前期）〔1月24日（日）・25日（月）〕	交通案内	沖縄都市モノレール「旭橋駅」から徒歩約3分 那覇バスターミナルから徒歩約3分	
	一般選抜（後期）〔3月2日（火）〕			

16. 入学手続・入学辞退

入学手続きの詳細については、入試ポータルサイトの入学手続きページでご確認いただけます。次の期間内に入学金（入学申込金）および学費等納付金を納入してください（入学金および学費等納付金については、P.48ページを参照）。

	入学手続１（入学金納入）	入学手続２（学費等納付金納入）
公募制推薦入試（前期）	2026年11月16日（月）～ 2026年12月18日（金）〔厳守〕	2026年11月16日（月）～ 2027年１月15日（金）〔厳守〕
公募制推薦入試（後期）	2026年12月５日（土）～ 2026年12月18日（金）〔厳守〕	2026年12月５日（土）～ 2027年１月15日（金）〔厳守〕
一般選抜（前期）	2027年２月６日（土）～ 2027年２月26日（金）〔厳守〕	2027年２月６日（土）～ 2027年３月24日（水）〔厳守〕
一般選抜（後期）	2027年３月11日（木）～2027年３月24日（水）（一括納入）〔厳守〕	
共通テスト利用型（前期）	2027年２月13日（土）～ 2027年２月26日（金）〔厳守〕	2027年２月13日（土）～ 2027年３月24日（水）〔厳守〕
共通テスト利用型（後期）	2027年３月18日（木）～2027年３月24日（水）（一括納入）〔厳守〕	

入学手続１・入学手続２共通注意事項

※ 期限までに手続きを完了しない方は、入学を辞退したものとみなします。入学手続１のみ完了し、入学手続２の手続きをされなかった場合、合格学科〔専攻〕への入学の権利は失われます。入学の権利を保持しつつ、他の入試で新たに本学の受験を希望される方は、入学手続１・入学手続２の両方の手続きを手続期間内に完了してください。

※ 出願書類に虚偽の記載があった場合は、合格（入学）を取り消す場合があります。

※ 本学は入学金、学費等納付金について異なる入試区分への流用制度はありません。

入学金（入学申込金）および学費等納付金の納入方法は❶クレジットカード、❷ネットバンキング、❸ ATM（ペイジー）から選択してください。

入学金（入学申込金）および学費等納付金の他に、サービス利用料が必要です。

納入方法	決済金額	サービス利用料
クレジットカード以外 （❷ネットバンキング、❸ ATM（ペイジー））	一律	￥1,250
❶クレジットカード	￥0 ～ ￥200,000	￥4,600
	￥200,001 ～ ￥300,000	￥6,600
	￥300,001 ～ ￥400,000	￥8,600
	￥400,001 ～ ￥500,000	￥10,600
	￥500,001 ～ ￥600,000	￥12,600
	￥600,001 ～ ￥700,000	￥14,600
	￥700,001 ～ ￥800,000	￥16,600
	￥800,001 ～ ￥900,000	￥18,600
	￥900,001 ～￥1,000,000	￥20,600
	￥1,000,001 ～￥1,100,000	￥22,600
	￥1,100,001 ～￥1,200,000	￥24,600

入学手続１・入学手続２の両方の手続きをされた方が、他大学や、本学の他学科〔専攻〕への入学等の理由で、入学を辞退する場合は、次の期間に入試ポータルサイトの「入学辞退」より申請してください。

他大学へ入学される場合は、入学手続２で納入された学費等納付金を返還し、入学手続１で納入された入学金（入学申込金）は返還しません。

本学へ入学される場合は入学を辞退する学科〔専攻〕分の入学手続１で納入された入学金（入学申込金）および入学手続２で納入された学費等納付金を返還します。

詳しくは入試ポータルサイトをご確認ください。

返還申出期間内に所定の手続きをされない場合は、学費等納付金は返還できません。

⑴　返還申出期間

公募制推薦入試（前期）・（後期） 一般選抜（前期） 共通テスト利用型（前期）	2027年３月１日(月)～ ３月31日(水) 17：00
一般選抜（後期）	2027年３月11日(木)～ ３月31日(水) 17：00
共通テスト利用型（後期）	2027年３月18日(木)～ ３月31日(水) 17：00

⑵　返 還 期 間：2027年４月12日(月)～ ４月16日(金)

いったん納入された入学金（入学申込金）はいかなる場合も返還できません。ただし、本学に入学される方に限り、すでに本学の2027年度入試で複数回入学金（入学申込金）を納入された場合は、１回分以外の入学金（入学申込金）を返還します。入試ポータルサイトの「入学手続き」内の「入学辞退」より申請してください。

17. 入学金および学費等納付金

2027年度入学生納付金　　（単位：円）

費目 ＼ 学部・学科		大学											
		文学部			教育学部	心理・社会福祉学部		健康・スポーツ科学部		生活環境学部	社会情報学部	食物栄養科学部	
		日本語日本文学科	歴史文化学科	英語グローバル学科	教育学科	心理学科	社会福祉学科	健康・スポーツ科学科	スポーツマネジメント学科	生活環境学科	社会情報学科	食物栄養学科	食創造科学科
入学申込金	入学金	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000
学費	授業料（第1回・第2回共通額）	455,500	455,500	455,500	506,500	506,500	506,500	506,500	506,500	506,500	504,000	506,500	506,500
	教育充実費（第1回・第2回共通額）	109,000	109,000	109,000	125,000	125,000	125,000	125,000	125,000	136,000	98,000	136,000	136,000
	実験実習費（第1回・第2回共通額）	–	–	–	–	–	–	※1 13,000	※1 13,000	–	–	30,500	26,500
	実務実習費（第1回・第2回共通額）	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
その他諸費	教育後援会費（第1回）	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000
	教育後援会費（第2回）	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500
	学友会費（第1回のみ）	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200
小計	第1回納入額（入学手続時）	775,700	775,700	775,700	842,700	842,700	842,700	855,700	855,700	853,700	813,200	884,200	880,200
	第2回納入額（10月）	568,000	568,000	568,000	635,000	635,000	635,000	648,000	648,000	646,000	605,500	676,500	672,500
初年度納入額総額		1,343,700	1,343,700	1,343,700	1,477,700	1,477,700	1,477,700	1,503,700	1,503,700	1,499,700	1,418,700	1,560,700	1,552,700
2年次以降納入額（年間）		1,213,200	1,213,200	※3 1,254,200	1,359,200	1,348,200	1,348,200	※4 1,417,200	※4 1,417,200	1,403,200	1,394,200	1,594,200	1,586,200

費目 ＼ 学部・学科		大学								
		建築学部		音楽学部※5		薬学部		環境共生学部	看護学部	経営学部
		建築学科	景観建築学科	演奏学科	応用音楽学科	薬学科	健康生命薬科学科	環境共生学科	看護学科	経営学科
入学申込金	入学金	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000
学費	授業料（第1回・第2回共通額）	570,000	570,000	622,500	547,500	764,500	575,500	560,000	686,000	407,500
	教育充実費（第1回・第2回共通額）	163,000	163,000	179,500	179,500	197,000	201,000	163,000	178,500	109,000
	実験実習費（第1回・第2回共通額）	40,000	40,000	–	–	–	–	15,000	–	–
	実務実習費（第1回・第2回共通額）	–	–	–	※2 10,000	–	–	–	–	–
その他諸費	教育後援会費（第1回）	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000
	教育後援会費（第2回）	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500
	学友会費（第1回のみ）	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200
小計	第1回納入額（入学手続時）	984,200	984,200	1,013,200	948,200	1,172,700	987,700	949,200	1,075,700	727,700
	第2回納入額（10月）	776,500	776,500	805,500	740,500	965,000	780,000	741,500	868,000	520,000
初年度納入額総額		1,760,700	1,760,700	1,818,700	1,688,700	2,137,700	1,767,700	1,690,700	1,943,700	1,247,700
2年次以降納入額（年間）		1,739,200	1,739,200	1,773,200	1,623,200	2,128,200	1,797,200	1,658,200	1,792,200	1,270,200

※1　野外実習費 1年次・2年次のみ　　※2　1年次のみ

※3　英語グローバル学科は上記とは別にアメリカ分校留学の参加費が必要です（P.50参照）。

※4　3、4年次は1,391,200円になります。

※5　音楽学部では科目の受講方法等の変更を予定しています。ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）を変更するものではありません。

〔注意事項〕

1．入学金（入学申込金）は、初年度のみの納入となります。
2．学費、教育後援会会費は、入学手続時に年額の半額を第１回分として納入し、10月に残額を第２回分として納入となります。
3．薬学部の実験実習費は２年次以降の納入となります（薬学科は２～６年次　年額96,000円、健康生命薬科学科は２～４年次　年額160,000円）。
4．資格課程履修費等、学外・学内実習費等の臨時学費は、該当者のみ別途徴収します（詳細は下表参照）。
5．本学は標準服制度です。
6．本学においては、入学に関する寄付金はいっさい受け取りません。
7．学費等納付金のほか入学手続については、P.46「入学手続」をご参照ください。

学生総合保障制度への全員加入

学生全員が安心安全な学生生活を送るために学生総合保障制度（学生保険）に全員加入していただきます。詳細は合否判定通知書に同封する書類でご確認ください。

資格取得に必要な諸経費（参考：2026年度実施分）

資格課程履修費等、学外・学内実習費等の臨時学費等は該当者のみ別途徴収します。

資格課程履修費等　（単位:円）

費　目	金　額
教職課程履修費（高校・中学校） 教育学部は学費に含むため別途徴収なし	42,500
〃　（高校）	25,500
〃　（特別支援学校）	17,000
〃　（栄養教諭）	17,000
保育士課程履修費	54,000
図書館司書課程履修費	16,000
学校図書館司書教諭課程履修費	8,500
博物館学芸員課程履修費	16,000
テキスタイルアドバイザー課程履修費	8,000
社会福祉士国家試験対策費	43,000
精神保健福祉士国家試験対策費	36,000
社会福祉士・精神保健福祉士国家試験対策費	59,500

上記課程履修費には学外実習費を含みます（テキスタイルアドバイザー課程履修費を除く）。
上記以外の模擬試験・各種講座等にかかる実費が必要な場合があります。

学外･学内実習費等　（単位:円）

費　目	金　額
日本語教育実習費（国内）	11,000
健康・スポーツ実践実習費	12,800
「ソーシャルワーク実習Ⅰ」実習費	10,000
「ソーシャルワーク実習Ⅱ」実習費	50,000
「ソーシャルワーク実習Ⅲ」実習費 社会福祉士・精神保健福祉士両資格取得希望者	20,000
「ソーシャルワーク実習Ⅲ」実習費 精神保健福祉士のみ取得希望者	32,000
「ソーシャルワーク実習Ⅳ」実習費	30,000
フィールドワーク実習費	12,000
テキスタイルアドバイザー実習費	8,000
「音楽療法実習Ⅱ」実習費	30,000
「音楽療法実習Ⅲ」実習費	30,000
「音楽療法実習Ⅳ」実習費	30,000
「音楽活用実習」実習費	20,000
公認心理師学外実習費	30,000
「AT 実践実習」実習費	8,000
コンディショニング指導演習Ⅰ実習費	5,500
調理学実習（生活環境学科３年）	9,500
メニュー企画・開発実習（食創造科学科３年）	8,000
スポーツ実技（ゴルフ）利用料	1,000

18. その他

◇英語グローバル学科のアメリカ分校留学制度「レギュラー・プログラム」

1990年、アメリカ北西部にあるワシントン州スポケーン市に本学のアメリカ分校を開校しました。英語グローバル学科〔英語文化専攻〕は２年次前期に、〔グローバル・コミュニケーション専攻〕は１年次後期にそれぞれ全員参加の約４ヶ月間のアメリカ分校留学「レギュラー・プログラム」を実施します。この留学の目的は、英語の４技能（聞く・話す・読む・書く）を向上させ、アメリカ社会・文化を直接体験することで、国際語としての英語を自由自在に使える能力と国際感覚を備えた人材を育成することです。

そのため、次のような特色ある独自の留学プログラムを実施しています。

1．教員はすべてアメリカ人です。大学院で英語教授法に関する分野で修士号を取得した経験豊富な先生ばかりです。
2．英語力を養成する科目は１クラス12名程度、アメリカ文化などに関する講義は１クラス24名程度の少人数制をとっています。
3．留学中に米国主要都市などを訪れる旅行をカリキュラムの一環として位置づけています。事前に授業で学んだ知識を現地で実践的に確認し、アメリカ文化や歴史について理解をより一層深めます。
4．留学中は、キャンパス内で約4ヶ月間寮生活を送り、この寮生活を通して学生間の友情を深めます。また、社会人として必要な人との接し方や協調性・社会性などを学びます。
5．寮では、学生約10名につき1名ずつアメリカ人大学生がレジデント・アシスタント（RA）として寝食を共にします。RA たちとの生活を通して英会話やアメリカ的な考え方・行動を学ぶことができます。
6．食堂のスタッフは、日本や日本人をよく知っており食生活に困ることはありません。
7．スポケーン市民との交流も盛んで、ホームステイの他、現地の学校訪問や、コミュニティが主催する行事に参加するなど、アメリカでの生活を満喫することができます。
8．留学中に実施される1泊～ 2泊のホームステイでは、生きたアメリカの日常生活を体験することができます。
9．現地スタッフが24時間体制での安全対策を実施しています。
10. 日常生活を快適に安心して行えるよう、アドバイザーが常駐し、生活面の相談・指導を行っています。

一人あたりの留学費用内訳

【下記留学費用は2026年度実績額で、留学年度の費用は、為替、金利、物価等の経済情勢により変更します。】
アメリカ分校留学には、学費の他に次の費用が必要となります。

⑴	現地活動費	US$ 1,679	（フィールドワーク費用等現地課外活動諸費）
⑵	生　活　費	US$ 5,625	（食費・寮費・現地生活諸費）
	合　計	US$ 7,304	

※現地での授業料は、本校（西宮）で支払う授業料の１学期分をそのまま充当します。
※上記費用とは別に、渡航費（往復交通費、旅行保険等）および現地旅行費等が必要となります。
※渡航費および現地旅行費は、旅行会社への実費額となり、本学が代理徴収することとなります。
※参加費については、渡航前の基準日の為替レートを用いて円換算し、千円単位で決定します。
留学費用の総額については、別途、振込のご依頼時に通知します。
※上記費用は、本学のアメリカ分校の施設を利用し、なおかつ皆様の費用負担を軽減するために学院が補助をしているため、他大学と比較して低い価格設定になっています。
（参考）米国の現地近隣大学では、「食費・寮費」のみで US$ 8,644程度必要となり、日本で同様の留学を実施している大学では、「生活費」のみで US$ 8,330程度必要となっています。

英語グローバル学科のアメリカ分校留学制度「エクステンション・プログラム」
　上記の「レギュラー・プログラム」に加えて、英語グローバル学科〔英語文化専攻〕は２年次後期に、〔グローバル・コミュニケーション専攻〕は２年次前期にそれぞれ４ヶ月間のアメリカ分校留学「エクステンション・プログラム」（参加自由）を実施しています。これは、「レギュラー・プログラム」で養った学力を一層向上させ、特に使える英語力の強化を図ることを目指したもので、留学の一環として米国内での研修旅行や学外での積極的な文化交流も企画しています。
※社会情勢の変化や応募人数など、諸事情により留学プログラムが変更もしくは不開講となる場合があります。

○文学部英語グローバル学科アメリカ分校留学エクステンション・プログラムに係る費用
【下記留学費用は2026年度実績額で、留学年度の費用は、為替、金利、物価等の経済情勢により変更します。】
アメリカ分校留学には、学費の他に次の費用が必要となります。

⑴	現地活動費	US$ 1,608（フィールドワーク費用等現地課外活動諸費）
⑵	生　活　費	US$ 5,625（食費・寮費・現地生活諸費）
	合　計	US$ 7,233

・その他留意事項
※現地での授業料は、本校（西宮）で支払う授業料の１学期分をそのまま充当します。
※上記費用とは別に、渡航費（往復交通費、旅行保険等）および現地旅行費等が必要となります。
※渡航費および現地旅行費は、旅行会社への実費額となり、本学が代理徴収することとなります。
※参加費については、渡航前の基準日の為替レートを用いて円換算し、千円単位で決定します。
　留学費用の総額については、別途、振込のご依頼時に通知します。
※レギュラー・プログラムに参加した後、エクステンション・プログラムの参加者には、学院から10万円相当が、全員に一律に補助されます。
　上記参加費から、学院一律補助の10万円相当を控除した額を、円建てで納入することとなります。
※前述の一律補助とは別に、レギュラー・プログラムに参加した後、学科が設定したTOEIC® のスコアを取得した学生に対して10万円または20万円の奨学金が支給されます。
※上記費用は、本学のアメリカ分校の施設を利用し、なおかつ皆様の費用負担を軽減するために学院が補助をしているため、他大学と比較して低い価格設定になっています。
（参考）米国の現地近隣大学では、「食費・寮費」のみでUS$ 8,644 程度必要となり、日本で同様の留学を実施している大学では、「生活費」のみでUS$ 8,330 程度必要となっています。

◇アメリカ分校のための教育ローン制度

本学では、アメリカ分校留学を支援するための教育ローン制度があります。

◇褒賞・奨学金制度

本学の褒賞・奨学金制度は以下のようなものがあります。主たる制度の一覧を掲載しております。いずれも立学の精神に基づいて人材の育成に役立てることを目的としています。

1．褒賞制度

名　称	内　　容
公江特待生	本学院の創設者の公江喜市郎先生の篤志を基金として設立されたものです。各学部学科から推薦を受けた学術優秀で、本学の学生として真にふさわしい者が対象となり、学力・人物の総合的判断により、選考委員会において決定されます。褒賞状および褒賞金が授与されます。 選考の効力は１年間です。
大河原学院長賞	体育活動又は文化活動において一定基準以上の成績を収めた個人及び団体又は世界レベルの大会に出場した個人に対し、褒賞が与えられます。褒賞は1年度につき１回限りとします。

2．奨学金制度

▼学内奨学金

名　称	種類	目　的	出願資格	支給額
武庫川学院奨学	給付	立学の精神を顕揚して人材の育成に資するため、本学生に対し授業料の一部を給付して学業の達成を援助する	①本学入学後、家計急変※1により授業料の納入が困難になったと認められる者で、学業継続の意志のある者 ②授業料の納入が困難な者で、学業継続の意志のある者	①各自の納付する授業料の40％相当額（後期採用者は後期授業料の40%相当額） ②年額20万円
武庫川学院創立80周年記念特別奨学	給付	武庫川学院創立80周年を記念し、卒業生（鳴松会）をはじめ、教職員、各種団体、一般の方々の温かい寄付により、修学意欲があるにも関わらず、経済的理由により、学業の継続が困難な学生を支援する	入学後に武庫川学院奨学に採用された学生で、家計困窮でありながら学業継続の意志のある者	年額20万円
新１年生対象 自宅外通学応援奨学	給付	自宅外からの通学者に対して給付し、その経済的負担を軽減することで、学業の達成を援助する	・当該年度の入学試験で合格し、本学に入学した者 ・日本学生支援機構の第一種奨学生に入学年度の8月までに採用された者（ただし給付型奨学金受給者は除く） ・日本学生支援機構が定める基準の遠隔地出身者で、入学年の4月から自宅外から通学している者	年額20万円 （入学年度限り）
卒業学年対象 貸与奨学金返還支援	給付	社会人になる卒業学年の学生に対し、貸与金返済の軽減を図るための支援金を給付し、社会での活躍を支援する	・当該年度に優秀な成績で卒業が見込まれる者 ・卒業学年において日本学生支援機構の第一種奨学金を受けている者（ただし給付型奨学金受給者は除く）	年額30万円を限度額とする （ただし、在学中の日本学生支援機構の第一種奨学金貸与総額を超えない金額とする）
武庫川学院鳴松会奨学	給付	鳴松会が本学卒業生として、本学に在籍する学生及び生徒に対し授業料の一部を給付して、学業の達成を援助する	授業料の支弁が困難であり、学業優秀・品行方正であると認められる者 （家計急変※1事情を重視）	年額20万円 （ただし、給付額は年度により変更することがあります）
薬学部薬学科貸与奨学金	貸与	学生の自立及び本学立学の精神を涵養することを目的として、経済的理由により修学困難な学生に対して援助を行う	薬学科4年生・5年生対象 ・学業成績優秀で次年度への進級が見込まれる者 ・経済的に修学が困難と認められる者	当該年度授業料年額／120万円／100万円／80万円／50万円 （無利子　返還の義務があります）
教育後援会奨学	貸与	経済的理由により学業の達成が困難であると認められる者に対し、授業料の一部を貸与して学業の達成を援助する	・当年度末に卒業要件を満たし、卒業が見込まれる者 ・卒業後の就職先が内定し、返済が見込まれる者	当該年度授業料1/2～1/5相当額 （無利子、返還の義務があります）

奨学制度の諸条件は変更になることがあります。詳細は各種奨学金の募集要項で確認してください。

※1　家計急変の内容は「主たる家計支持者の死亡・会社都合による解雇」等をさします。

▼学外奨学金（日本学生支援機構）

日本学生支援機構の奨学金制度には返済が不要な「給付型」と返済が必要な「貸与型」があります。いずれも学業基準および家計基準（給付型は資産基準あり）があります。

※下記は2026年公開の情報となります。

①給付奨学金

給付型奨学金は返済が不要な奨学金で、給付型奨学金＋授業料等減免（修学支援新制度）の2つの支援から成り立っています。

【給付額】（月額）

世帯の所得金額に基づく区分（第Ⅰ～Ⅳ区分）に応じて、通学形態（自宅通学・自宅外通学）などにより定まる金額（月額）が原則として毎月振り込まれます。

区分	自宅通学	自宅外通学
第Ⅰ区分	38,300円 （42,500円）	75,800円
第Ⅱ区分	25,600円 （28,400円）	50,600円
第Ⅲ区分	12,800円 （14,200円）	25,300円
第Ⅳ区分 （多子世帯に限る）	9,600円 （10,700円）	19,000円

※生活保護を受けている生計維持者と同居している人及び児童養護施設等から通学する人は、上表のカッコ内の金額となります。

※自宅外通学には一定の要件があります。

【授業料等減免額】（年額）

所得金額に基づく区分に応じて授業料等が減免されます。

②貸与奨学金

貸与型奨学金は返済が必要な奨学金で、利子の付かない第一種奨学金と、利子の付く第二種奨学金があります。これらとあわせて入学時の一時金として貸与する入学時特別増額貸与奨学金（利子付）があります。

【貸与金額】（月額）

		第一種奨学金	第二種奨学金
月額	自宅	20,000円、30,000円、40,000円、 54,000円※1	20,000円から120,000円の間で選択 （10,000円単位）、140,000円※2
	自宅外	20,000円、30,000円、40,000円、50,000円、 64,000円※1	

※1　最高月額は、併用貸与（一種と二種両方受けることができること）の家計基準に該当する場合のみ利用することができます

※2　薬学部のみ選択可能

▼授業料等の無償化について

令和７年度より「高等教育の修学支援新制度」が拡充され、扶養する子が３人以上いる世帯（多子世帯）の学生に対し、所得制限なく大学等の授業料等を国が定める一定額まで支援されます。

支援を受けるには、日本学生支援機構の給付奨学金の申請が必要です。

▼上記の他に各府県・市の主催する奨学金制度および公益法人の奨学金制度があり活用されています。

◇学　　寮

本学では、親元を離れて暮らす学生のために、６つの寮（内、ひとつは完全マンションタイプ）を設けています。以下に案内する６寮はいずれもキャンパスの近くにあり、異なった環境で育った学生が、規範性を学びながら有意義な共同生活を送っています。整備された設備・環境面のもと、さまざまな行事も用意されており、寮生は温かい家庭的雰囲気の中で安心した生活をしています。

１．学寮の概要

2026年９月現在

寮　名 ＼ 項　目	建物の構造	性別	収容人数（人）	一室の広さ(㎡)	一室の人数（人）	食事提供（朝食・夕食）の有無
(1)貞和寮	鉄筋5階洋室	女	101	8.0	1	あり
(2)むつみ寮	鉄筋4階洋室	女	30	14.0	1	あり
(3)若草インターナショナルハウス	鉄筋4階洋室	女	39	10.0	1	なし
(4)甲子園口ハウス　【2人部屋2人利用】	鉄筋4階洋室	女	32	16.0	2	なし
【2人部屋1人利用】					1	
【1人部屋】	鉄筋4階洋室		2	14.0-15.0	1	
(5)笠屋インターナショナルハウス【3LDK3人利用】	鉄筋6階	男女（注１）	30	9.8-11.9	3	なし
【3LDK2人利用】					2	
(6)西門前学生マンション	鉄筋6階洋室	女	20	18.27-22.55	1	なし

（注１）男性２階、女性３～５階のフロア別で男女混住になります。
※各寮の詳細については、学生部ホームページ内
（『お住まいについて』→「学寮」または、「寮育のススメ」）にてご確認ください。

２．2026年度　入寮費・寮費について

（単位：円）

寮　名 ＼ 項　目		入寮費（入寮時）	寮費（月額）	初年度寮費合計
貞和寮		150,000	594,000（49,500）	744,000
むつみ寮		150,000	594,000（49,500）	744,000
若草インターナショナルハウス		150,000	504,000（42,000）	654,000
甲子園口ハウス	２人部屋２人利用	150,000	456,000（38,000）	606,000
	２人部屋１人利用		624,000（52,000）	774,000
	１人部屋１人利用		732,000（61,000）	882,000
笠屋インターナショナルハウス	３人部屋３人利用	家賃の1ヶ月分	492,000（41,000）	533,000
	２人部屋２人利用		738,000（61,500）	799,500
西門前学生マンション		100,000	月額36,000 ～ 49,500（共益費4,000円含む）	部屋により異なる

・納入された入寮費・寮費は入寮辞退、途中退寮されても返還できません。
・入寮費・寮費は諸般の事情により、改定されることがあります。

◇2027年度入試に関する成績開示について

本学が実施する2027年度入試に関する個人成績を以下の通り請求することができます。

1．請求できる者

2027年度入試の受験生本人に限ります（個人情報保護の観点から、代理申請は受け付けません)。
過年度入試の開示請求には応じません。

2．開示内容

本学入学試験の科目別得点（判定に使用した科目のみ）

3．請求方法

本学アドミッションセンターに、以下の書類をそろえて郵送または直接持参により請求してください。郵送する場合は、封筒の表面に「入試成績開示請求」と朱書きして、必ず簡易書留郵便で郵送してください。

⑴ 入試成績開示請求書（申請用紙）

所定の申請用紙がありますので、本学アドミッションセンターに電話または直接訪問し請求してください。

• 申請用紙申込期間：2027年５月６日(木) ～ ５月10日(月)
上記期間中の受付時間[注1]内に本学アドミッションセンターまでお越しいただくか、電話（TEL：0798–45–3500）にてご請求ください。

注 1　受付時間は、平日の９時から17時、土曜日の９時から13時までです。
日曜日・祝日は受け付けていません。

⑵ 返信用封筒

定型郵便サイズの封筒に本人の住所・氏名を記入してください。
郵便による開示を希望する場合は、切手が必要です。
切手は基本郵送料金、簡易書留代金の貼付が必要です。
2026年８月現在では、総額460円分の貼付ですが、郵便料金の改定があった場合は、発送日現在の料金の貼付が必要です。

⑶ 本人を確認できる書類

①開示請求する試験日の受験票を印刷したもの、もしくは判定通知書コピー（原本不要）および②本人を確認できる写真入の証明書のコピー（①、②両方必要です）

4．申請受付

• 申請用紙提出期間：2027年５月６日(木) ～ ５月14日(金)〔消印有効〕[注2]

［申請先］

〒663–8558　兵庫県西宮市池開町6–46
武庫川大学アドミッションセンター　入試成績開示請求係

注 2　直接持参時の受付時間は、平日の９時から17時までと土曜日の９時から13時までです。
日曜日・祝日は受け付けていません。

5．開示方法

受験生本人に「入試成績開示回答書」（本学所定の様式）を受験生本人宛に簡易書留郵便により送付します。入試成績開示回答書の交付は５月末ごろを予定しています。

出願書類【本学所定用紙】

P.８～10「（2）出願書類」を参照し、該当する用紙を使用して出願してください。本学ホームページからもダウンロードが可能です。
（受験生サイト→入試情報→出願の流れ・出願書類（公募・一般））

書類名	試　験　区　分	該当学部・学科
出願封筒用宛名シート	公募制推薦入試（前期）・（後期） 一般選抜（前期）・（後期） 共通テスト利用型（前期）・（後期）	全 学 部
④　実技試験申告書	1　公募制推薦入試（前期）（11月３日用）	音楽学部 演奏学科
	2　公募制推薦入試（後期）（11月23日用）	
	3　一般選抜（前期）（１月24日用）	
	4　一般選抜（前期）（１月25日用）	
	5　一般選抜（後期）（３月２日用）	

武 庫 川 大 学

➡白黒で印刷した場合は「速達」の横の線を**赤色でなぞってから**郵便局窓口で差し出してください。

切り取り線

速 達

530-8090

日本郵便株式会社　大阪北郵便局留

武　庫　川　大　学

アドミッションセンター　御中

簡易書留
速　　達

書留引受番号

郵便局の方へ（お願い）　本郵便物は窓口にて『簡易書簡・速達』扱いで受け付けてください。

■太枠内をすべて記入してください。

今回の出願受付番号 （出願受付番号が1つの場合は下段に1つ記入してください。）→		2003－
		2003－
差出人（出願者）	住所・連絡先・	〒　　－ 自宅Tel.（　　）　　－　　携帯Tel.（　　）　　－
	氏名	（フリガナ）
出願書類封入および支払いチェック欄	私は、「出願書類一覧」を確認し、必要なものをすべて封入しました。→	✓
	入学検定料を支払いました。→	✓

■今回の出願についてあてはまるものすべてに○印をつけてください。

	英語外部検定利用型の出願あり
	演奏学科への出願あり
	上記以外

■今回の出願入試区分に○印をつけてください。

公募制推薦入試	前期・後期
一般選抜	前期・後期
共通テスト利用型	前期・後期

■封入物に○印をつけてください。

	調査書等
	実技試験申告書
	英語外部検定証明書・スコアシート（コピー）
	共通テスト成績請求チケット

封入物がない場合は、郵送の必要はありません。

④－1

公募制推薦入試（前期）

11月3日(火・祝)

2027年度
武庫川大学音楽学部演奏学科
実技試験申告書

※ここには何も記入しないでください。

フリガナ		メールアドレス	
氏　名			
出身高校等	（　　）都道府県（　　）立（　　）高等学校 中等教育学校		
住　所	〒		
*自宅電話番号	（　　）　－	*緊急連絡先（携帯電話等）	（　　）　－

＊出願書類に不備があった場合の本学からの問い合わせ用電話番号です。

写真貼付
縦4.0cm×横3.0cm
〔カラー写真(白黒不可)〕
1．出願前3ヶ月以内に撮影したもの
2．正面・上半身・無帽
3．写真裏面には志望学科と氏名を必ず記入してください。

受験する実技および受験曲

受験する実技1つに☑				曲名および作品番号（原語で記入すること）	作曲者名（原語で記入すること）
□ ①声楽 □ ②ミュージカル □ ③ピアノ □ ④ヴァイオリン □ ⑤ヴィオラ □ ⑥チェロ □ ⑦フルート □ ⑧オーボエ □ ⑨クラリネット □ ⑩ファゴット □ ⑪サクソフォン □ ⑫ホルン □ ⑬トランペット □ ⑭トロンボーン	①・③～⑭				
	②	課題❶	ミュージカル歌唱	歌唱曲名	作曲者名（またはミュージカル作品名）
		課題❷	受験する課題1つに☑	歌唱曲名	作曲者名（またはミュージカル作品名）
			□ミュージカル歌唱		
			□クラシック歌唱		
			□ダンス		

〈注〉声楽およびミュージカル歌唱で受験する者は、伴奏用楽譜にブレスの箇所を記入して、出願時に提出してください。
また、楽譜の余白部分に受験生氏名を記入してください（のり付け不要）。このほか、P.38～40を確認してください。

④－2

公募制推薦入試（後期）

11月23日（月・祝）

2027年度
武庫川大学音楽学部演奏学科
実技試験申告書

※ここには何も記入しないでください。

フリガナ 氏　名		メール アドレス	
出身高校等	（　　）都道府県　（　　）立　（　　）高等学校 中等教育学校		
住　所	〒		
*自宅電話番号	（　　）　－	*緊急連絡先 （携帯電話等）	（　　）　－

＊出願書類に不備があった場合の本学からの問い合わせ用電話番号です。

写真貼付
縦4.0cm×横3.0cm
〔カラー写真（白黒不可）〕
1．出願前３ヶ月以内に撮影したもの
2．正面・上半身・無帽
3．写真裏面には志望学科と氏名を必ず記入してください。

受験する実技および受験曲

受験する実技１つに☑				曲名および作品番号（原語で記入すること）	作曲者名（原語で記入すること）
□ ①声楽 □ ②ミュージカル □ ③ピアノ □ ④ヴァイオリン □ ⑤ヴィオラ □ ⑥チェロ □ ⑦フルート □ ⑧オーボエ □ ⑨クラリネット □ ⑩ファゴット □ ⑪サクソフォン □ ⑫ホルン □ ⑬トランペット □ ⑭トロンボーン	①・③～⑭				
	②	課題❶	ミュージカル歌唱	歌唱曲名	作曲者名（またはミュージカル作品名）
		課題❷	受験する課題１つに☑	歌唱曲名	作曲者名（またはミュージカル作品名）
			□ミュージカル歌唱		
			□クラシック歌唱		
			□ダンス		

〈注〉声楽およびミュージカル歌唱で受験する者は、伴奏用楽譜にブレスの箇所を記入して、出願時に提出してください。
また、楽譜の余白部分に受験生氏名を記入してください（のり付け不要）。このほか、P.38～40を確認してください。

④－3

一般選抜（前期）

1月24日(日)

2027年度
武庫川大学音楽学部演奏学科
実技試験申告書

※ここには何も記入しないでください。

フリガナ 氏　名		メール アドレス	
出身高校等	（　　）都道府県　（　　）立　（　　）高等学校 中等教育学校		
住　所	〒		
*自宅電話番号	（　　）　－	*緊急連絡先 （携帯電話等）	（　　）　－
実技試験前日の練習室の使用について		□希望する　／　□希望しない　※どちらかに☑	

写真貼付
縦4.0cm×横3.0cm
〔カラー写真(白黒不可)〕
1．出願前3ヶ月以内に撮影したもの
2．正面・上半身・無帽
3．写真裏面には志望学科と氏名を必ず記入してください。

＊出願書類に不備があった場合の本学からの問い合わせ用電話番号です。

受験する実技および受験曲

受験する実技1つに☑				曲名および作品番号（原語で記入すること）	作曲者名（原語で記入すること）
□ ①声楽 □ ②ミュージカル □ ③ピアノ □ ④ヴァイオリン □ ⑤ヴィオラ □ ⑥チェロ □ ⑦フルート □ ⑧オーボエ □ ⑨クラリネット □ ⑩ファゴット □ ⑪サクソフォン □ ⑫ホルン □ ⑬トランペット □ ⑭トロンボーン	①・③～⑭				
	②	課題❶	ミュージカル歌唱	歌唱曲名	作曲者名（またはミュージカル作品名）
		課題❷	受験する課題1つに☑	歌唱曲名	作曲者名（またはミュージカル作品名）
			□ミュージカル歌唱		
			□クラシック歌唱		
			□ダンス		

〈注〉声楽およびミュージカル歌唱で受験する者は、伴奏用楽譜にブレスの箇所を記入して、出願時に提出してください。
また、楽譜の余白部分に受験生氏名を記入してください（のり付け不要）。このほか、P.38～40を確認してください。

④－4

一般選抜（前期）

1月25日(月)

2027年度
武庫川大学音楽学部演奏学科
実技試験申告書

※ここには何も記入しないでください。

フリガナ		メールアドレス	
氏　名			
出身高校等	（　　）都道府県（　　）立（　　）高等学校 中等教育学校		
住　所	〒		
*自宅電話番号	（　　）　－	*緊急連絡先（携帯電話等）	（　　）　－
実技試験前日の練習室の使用について		□希望する　／　□希望しない　※どちらかに☑	

写真貼付
縦4.0cm×横3.0cm
〔カラー写真(白黒不可)〕
1．出願前3ヶ月以内に撮影したもの
2．正面・上半身・無帽
3．写真裏面には志望学科と氏名を必ず記入してください。

＊出願書類に不備があった場合の本学からの問い合わせ用電話番号です。

受験する実技および受験曲

受験する実技1つに☑				曲名および作品番号（原語で記入すること）	作曲者名（原語で記入すること）
□ ①声楽 □ ②ミュージカル □ ③ピアノ □ ④ヴァイオリン □ ⑤ヴィオラ □ ⑥チェロ □ ⑦フルート □ ⑧オーボエ □ ⑨クラリネット □ ⑩ファゴット □ ⑪サクソフォン □ ⑫ホルン □ ⑬トランペット □ ⑭トロンボーン	①・③～⑭				
	②	課題❶	ミュージカル歌唱	歌唱曲名	作曲者名（またはミュージカル作品名）
		課題❷	受験する課題1つに☑	歌唱曲名	作曲者名（またはミュージカル作品名）
			□ミュージカル歌唱		
			□クラシック歌唱		
			□ダンス		

〈注〉声楽およびミュージカル歌唱で受験する者は、伴奏用楽譜にブレスの箇所を記入して、出願時に提出してください。
また、楽譜の余白部分に受験生氏名を記入してください（のり付け不要）。このほか、P.38～40を確認してください。

一般選抜（後期）

3月2日(火)

2027年度
武庫川大学音楽学部演奏学科
実技試験申告書

※ここには何も記入しないでください。

フリガナ 氏　名		メール アドレス	
出身高校等	（　　）都道府県（　　）立（　　）高等学校 中等教育学校		
住　所	〒		
*自宅電話番号	（　　）　－	*緊急連絡先 （携帯電話等）	（　　）　－
実技試験前日の練習室の使用について		□希望する　／　□希望しない　※どちらかに☑	

写真貼付
縦4.0cm×横3.0cm
〔カラー写真(白黒不可)〕
1．出願前3ヶ月以内に撮影したもの
2．正面・上半身・無帽
3．写真裏面には志望学科と氏名を必ず記入してください。

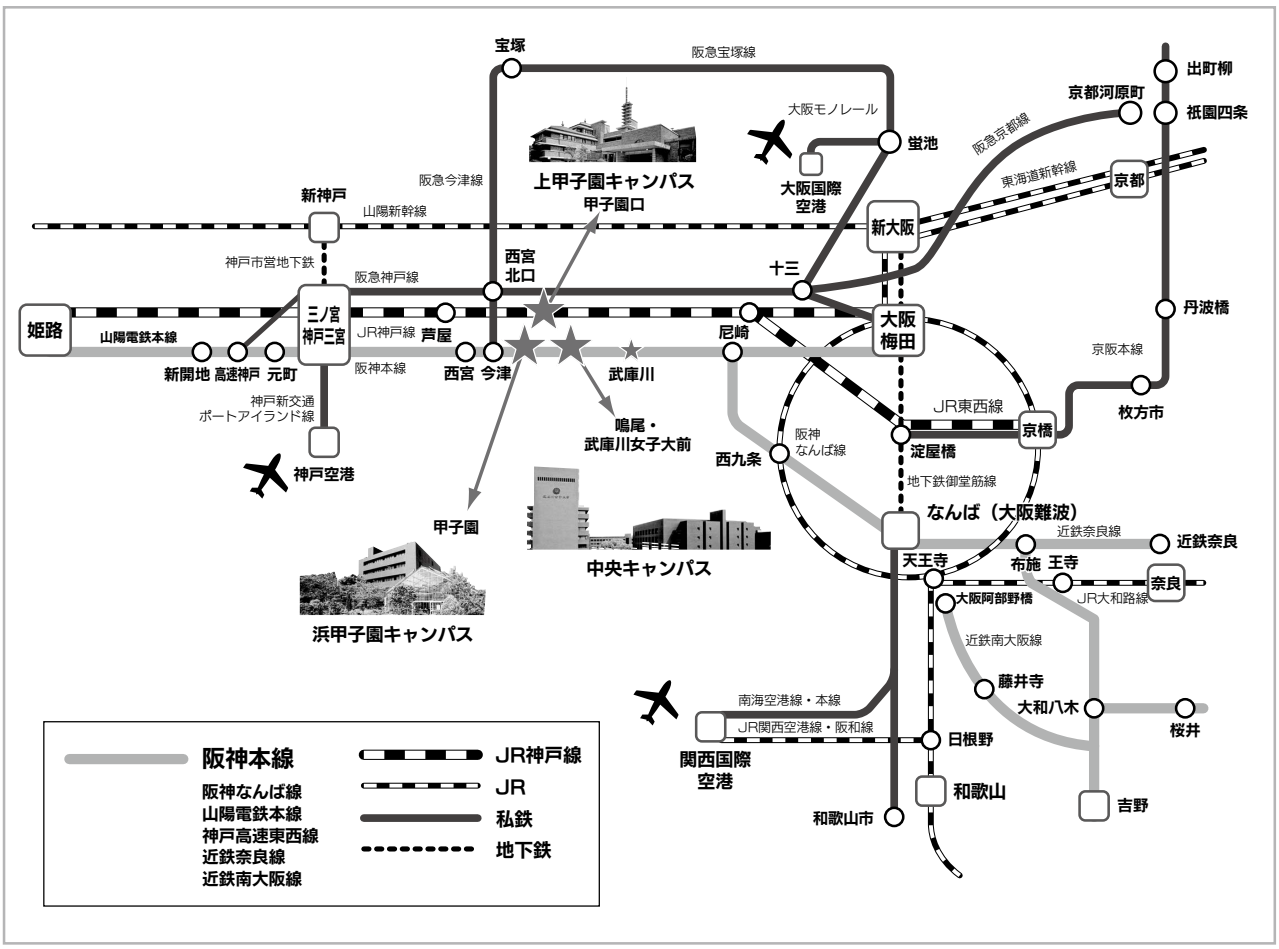
＊出願書類に不備があった場合の本学からの問い合わせ用電話番号です。

受験する実技および受験曲

受験する実技1つに☑				曲名および作品番号（原語で記入すること）	作曲者名（原語で記入すること）
□ ①声楽 □ ②ミュージカル □ ③ピアノ □ ④ヴァイオリン □ ⑤ヴィオラ □ ⑥チェロ □ ⑦フルート □ ⑧オーボエ □ ⑨クラリネット □ ⑩ファゴット □ ⑪サクソフォン □ ⑫ホルン □ ⑬トランペット □ ⑭トロンボーン	①・③～⑭				
	②	課題❶	ミュージカル歌唱	歌唱曲名	作曲者名（またはミュージカル作品名）
		課題❷	受験する課題1つに☑	歌唱曲名	作曲者名（またはミュージカル作品名）
			□ミュージカル歌唱		
			□クラシック歌唱		
			□ダンス		

〈注〉声楽およびミュージカル歌唱で受験する者は、伴奏用楽譜にブレスの箇所を記入して、出願時に提出してください。
また、楽譜の余白部分に受験生氏名を記入してください（のり付け不要）。このほか、P.38～40を確認してください。

交通アクセス



※以下のアクセス方法・所要時間は一例です。曜日や時間帯によって異なりますので、十分注意してください。
※2027年４月より、武庫川女子大学から武庫川大学に名称変更します。

中央キャンパス

●武庫川大学（文学部、教育学部、心理・社会福祉学部、健康・スポーツ科学部、生活環境学部、社会情報学部
食物栄養科学部、音楽学部、看護学部、経営学部）
●武庫川大学大学院（文学研究科、臨床教育学研究科、健康・スポーツ科学研究科、生活環境学研究科、食物栄養科学研究科、看護学研究科）
●武庫川大学音楽専攻科

- 神戸方面から（阪神）：神戸三宮駅 →（直通特急または快速急行16分）→ 西宮駅 →（普通7分）→ 鳴尾・武庫川女子大前駅
- 大阪方面から（阪神）：大阪梅田駅 →（直通特急9分）→ 尼崎駅 →（普通7分）→ 鳴尾・武庫川女子大前駅
- 奈良・難波方面から（近鉄）：近鉄奈良駅 →（快速急行40分）→ 大阪難波駅 →（快速急行17分）→ 尼崎駅（阪神なんば線経由）→（普通7分）→ 鳴尾・武庫川女子大前駅

鳴尾・武庫川女子大前駅 →（徒歩約7分）→ 中央キャンパス

〒663-8558 兵庫県西宮市池開町6-46

浜甲子園キャンパス

●武庫川大学（薬学部、環境共生学部）
●武庫川大学大学院（薬学研究科）

- 神戸方面から（阪神）：神戸三宮駅 →（直通特急または快速急行19分）→ 甲子園駅 →（徒歩約15分）→ 浜甲子園キャンパス
- 大阪方面から（阪神）：大阪梅田駅 →（直通特急15分）→ 甲子園駅 →（阪神バス 約2分（浜甲子園団地行き））→ 武庫川女子大薬学部前 → 浜甲子園キャンパス
- 奈良・難波方面から（近鉄）：近鉄奈良駅 →（快速急行40分）→ 大阪難波駅 →（快速急行26分（阪神なんば線経由））→ 甲子園駅 → 浜甲子園キャンパス

〒663-8179 兵庫県西宮市甲子園九番町11-68

上甲子園キャンパス

●武庫川大学（建築学部）
●武庫川大学大学院（建築学研究科）

- 神戸方面から：JR三ノ宮駅 →（新快速9分）→ 芦屋駅 →（普通7分）→ 甲子園口駅 →（徒歩約10分）→ 上甲子園キャンパス
- 大阪方面から：JR大阪駅 →（普通13分）→ 甲子園口駅 → 上甲子園キャンパス

〒663-8121 兵庫県西宮市戸崎町1-13

武庫川女子大学
Mukogawa Women's University

武庫川大学
MUKOGAWA UNIVERSITY

◎　入試については**本学アドミッションセンター**にお問い合わせください。

受験生専用直通ダイヤル	（0798）45–3500
メールアドレス	nyuss@mukogawa-u.ac.jp
インターネットホームページ	https://www.mukogawa-u.ac.jp/

武庫川女子大学は2027年４月より武庫川大学に名称変更

中　央　キ　ャ　ン　パ　ス　〒663－8558　兵庫県西宮市池開町6–46
浜甲子園キャンパス（薬学部・環境共生学部）　〒663－8179　兵庫県西宮市甲子園九番町11–68
上甲子園キャンパス（建築学部）　〒663－8121　兵庫県西宮市戸崎町1–13